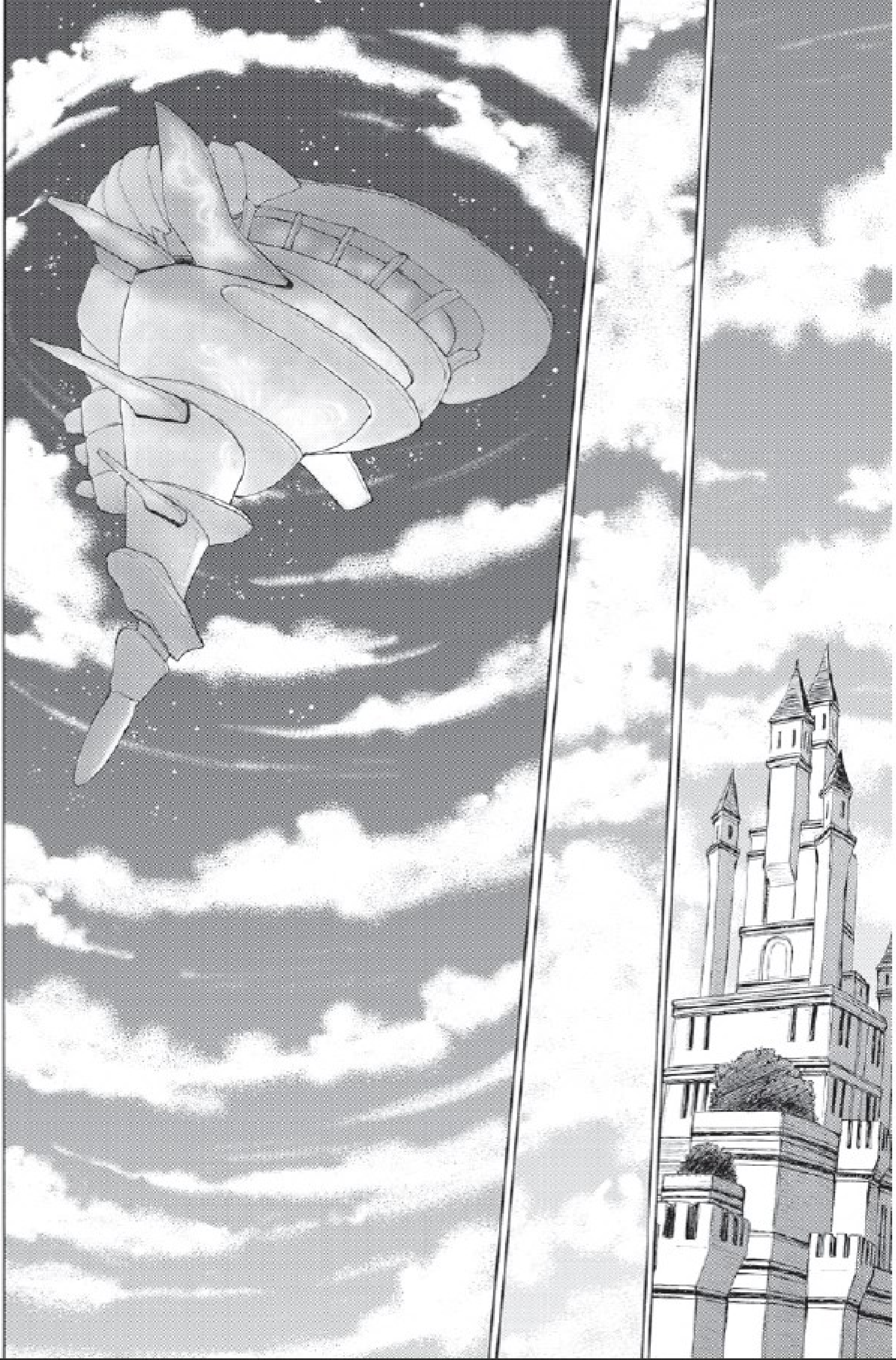
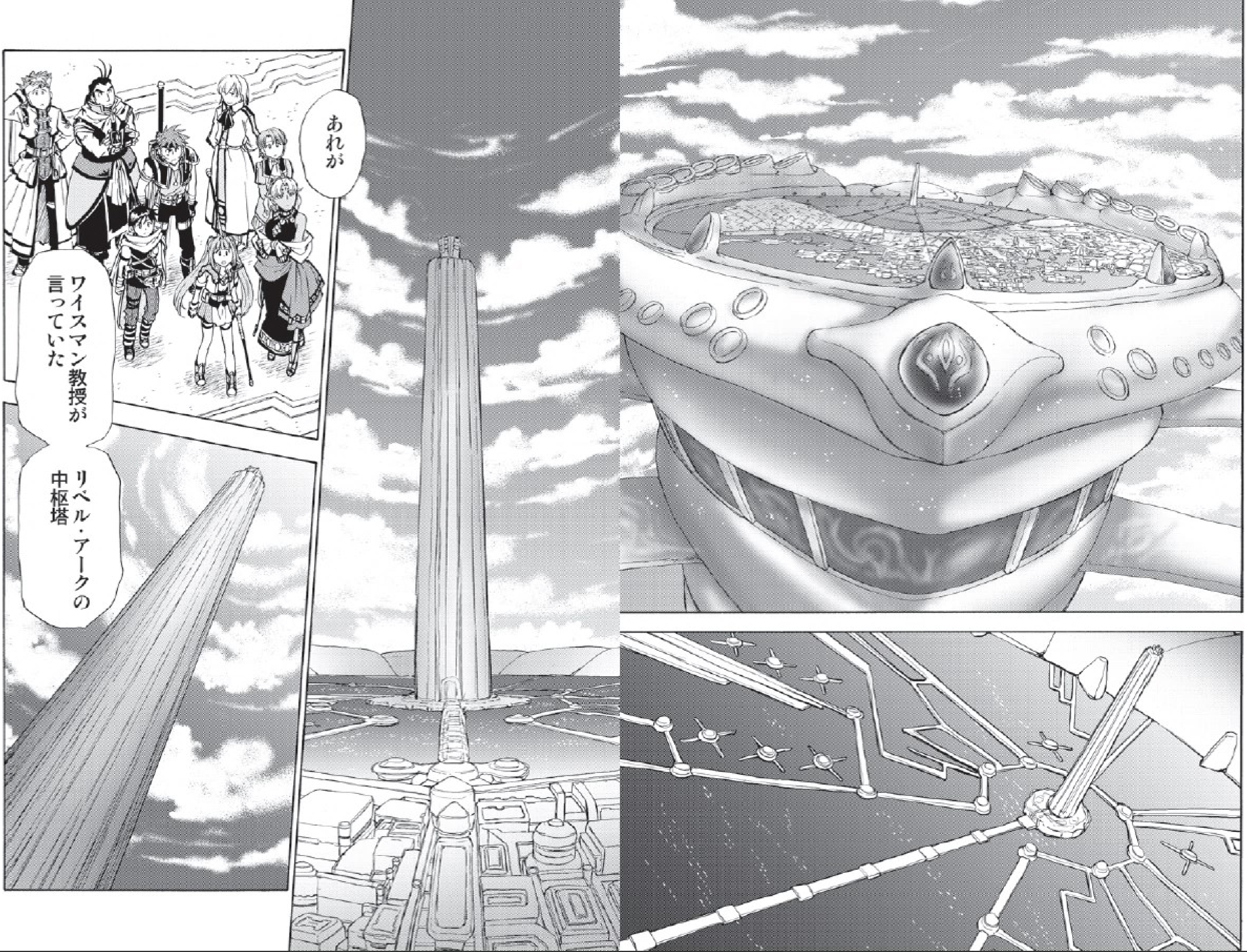
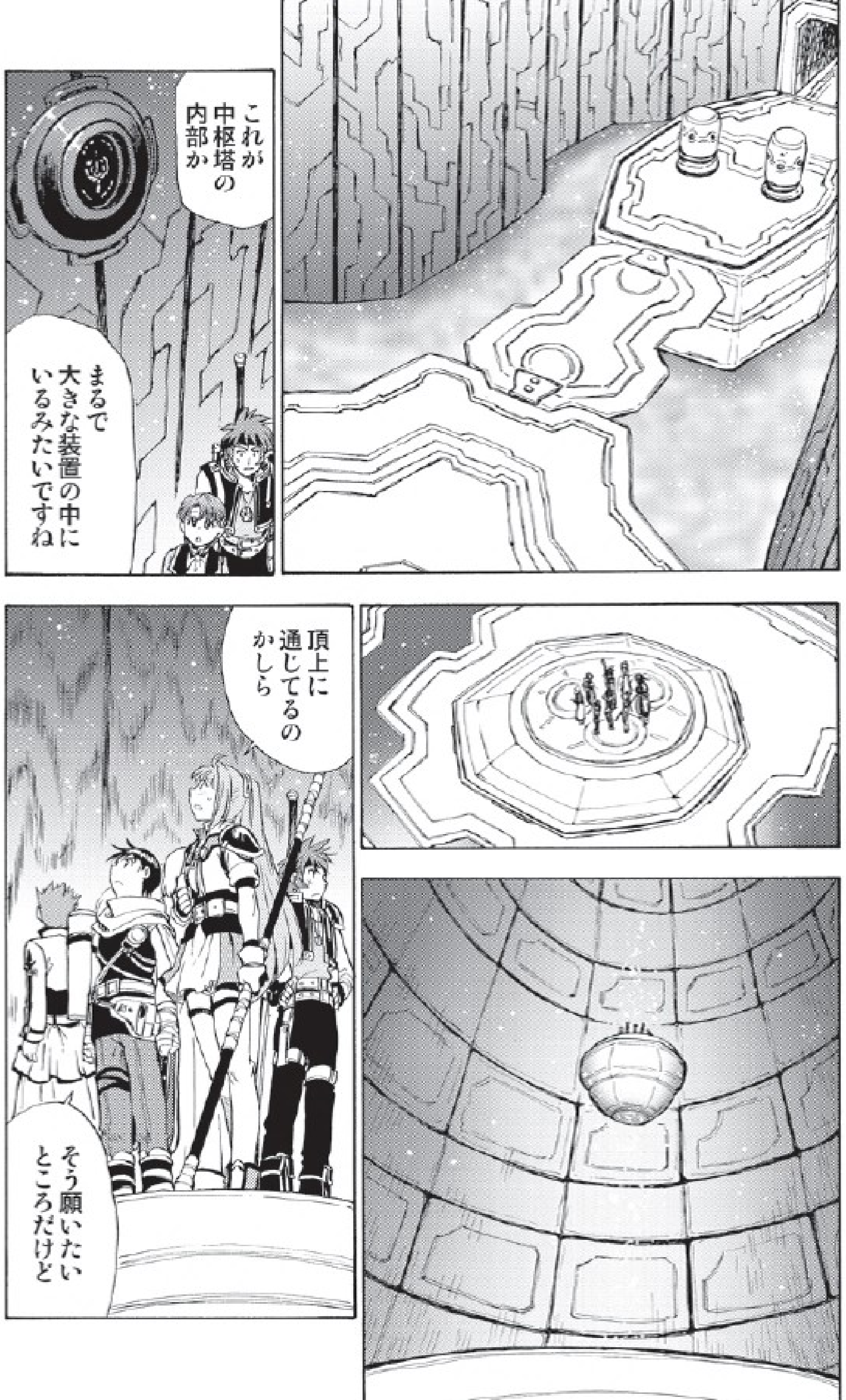


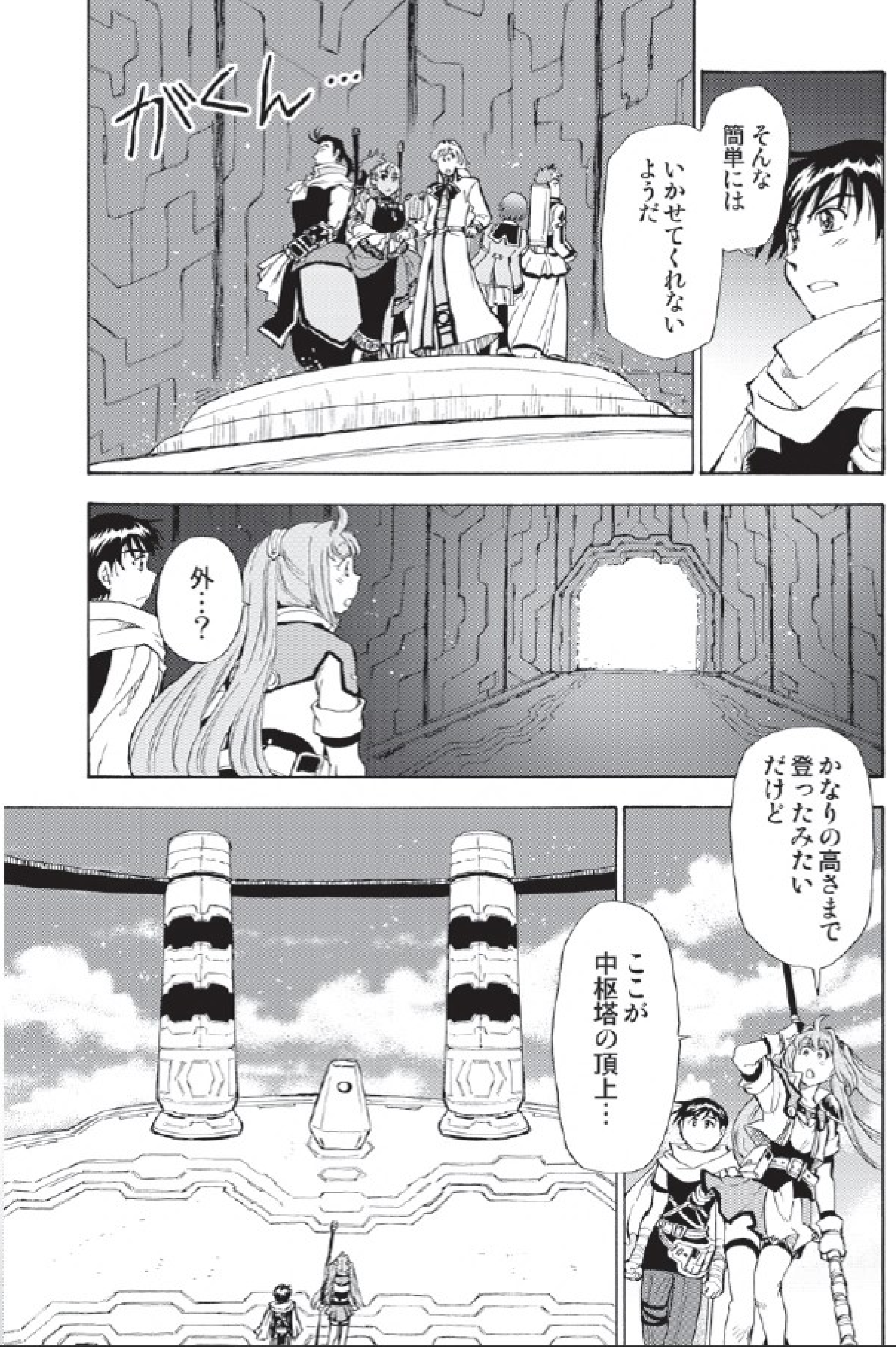
空の軌跡SC
～絆の在り処～
漫画 啄木鳥しんき
原作 日本ファルコム



あれが
ワイスマン教授が言っていた
リベル・アークの中枢塔

あの塔の頂上に
《輝く環》があるのね！


これが中枢塔の内部か
まるで大きな装置の中にいるみたいですね
頂上に通じてるのかしら
そう願いたいところだけど


がくん…
そんな簡単にはいかせてくれないようだ
外…？
かなりの高さまで登ったみたいだけど
ここが中枢塔の頂上…

ようこそヨシュア
エステル・ブライト
そしてまさか我が姫と
好敵手まで共にいるとは
この怪盗紳士
最高の歓びをもって歓迎させていただこう！

怪盗紳士…
ブルブラン!
結社の執行者か!?
貴方が最初の障害みたいだね
最初にして
最後の障害だよ
ここにあるのは中枢塔の上層へ通じるゲートを操作する端末でね
これが働いている限りゲートはロックされて開くことはない
私がここから退かぬ限り
諸君らは永遠に《環》にはたどり着けないのだ
あ…あんですって—!
ブルブラン!
貴方はこのリベールにもっとも因縁の薄い人物のはず
教授に従って僕たちと戦う理由がどこにある?
別に私は教授に従っているわけではない
そもそも執行者には望まぬ命令に従う義務などないのだ
《使徒》はもちろんたとえ《盟主》の命であってもね
教授の人形だった君は
少々事情が違っていたようだが
だったら!
とっととそこをどきなさいよ!
どうしていつもあたしたちの邪魔ばかりしにくるのっ!?

私がこだわる理由はただひとつ
そこに
盗む価値のある美しい物があるか
それを見極めるためだけに私はここにいるのだ
盗む価値のある…?
美しい物?
なんだそりゃあ?
それは
諸君の「希望」だよ

逆境であればあるこそ!
「希望」は美しく輝く!
……
はあ?
その結果花火のように
希望が消えてしまっても——
私は
その極みを見てみたいのだ
勝手なことぬかしてんじゃないわよ!
あたしたちはあんたの道楽につきあえるほどヒマじゃないの!
では私を無視して行きたまえ!
そして永遠に開かないゲートの前で地団駄を踏み続けるがよかろうよ!
はっはっは
おっしゃる通りです
どうぞみなさんは先に進んでください

クローゼ!?
確かに
全員がここに留まる必要はないだろう
オリビエ!?
君たちは上層部へ通じるというゲートを目指してくれたまえ!
みなさんがそこに到着するまでにあのロックを解除しておきますから
で…でも…
相手は結社の執行者なのよ!?
大丈夫!
「希望」の力
それで彼に対抗することができるのであれば
私は…
私たちは
決して負けることはありません!

おお!
なんたる好運!
我が望みを
気高き姫と好敵手が叶えてくれることになるとは!
さあ見せてくれたまえ!
希望という名の宝石が砕け散るときの煌めきを!

サングラス男!
《痩せ狼》ヴァルター
あなたが第2の障害か!
…っていうか何の上に乗っかっちゃってんのよ!
あたしたちはその端末を動かして頂上に行かなきゃなんないんだから!

ならば逆に
証明しましょう!
絆が生み出す希望というものが
決して砕け散りはしないことを!
そして愛があれば
希望の灯火は永遠に燃え続けるということを!
次回に続く

空の軌跡SC
～絆の在り処～
漫画 啄木鳥しんき
原作 日本ファルコム
とにかく今は
塔の頂上へ！
端末を使って上に通じるゲートを開けて
教授のもとに辿り着かないと！

教授に命令されて端末を守ってるんだろうけど
邪魔するならあたしたちが…
そんな事はどうでもいい
ずっと退屈だったからな
ここらへんで
死合いといこうじゃねぇか
し…
しあい？

わ!
なんや!?
クク…
待ち
くたびれたぜ
ヴァルター
あんたは
まだ
そんなところに
いるのか
ケッ…
いまだに
《泰斗流》なんて
古くせぇ流儀に
しがみついてんのか?
てめぇの方は
どうなんだ
ジン?
俺は不器用
だからな
師父に追いつくのに
精一杯でそれ以外の
余裕はないさ

え？あれ？
ジンさん…だけ？
そういうわけらしいから
ここは俺に任せて
みんなは先を目指してくれ
ジンさん
あいつは自分の目的のために結社の計画に乗っかってるだけなんだ
奴への答えは弟弟子の俺が指し示してみせる
…不甲斐ない兄弟子が迷惑をかけてすまんかったな
つまんねぇ奴だぜ！
泰斗流なんぞにいつまでも固執してるからてめぇは格下のまんまなんだよ！
ヴァルター
今のあんたの拳じゃ
俺は倒せんよ
…おもしれぇ！
構えろ！ジン!!

わかったわ！
お願いします ジンさん！
おう
そっちも気をつけてな
見せてもらうぜ！
この6年間でてめぇが練った功夫をな！
望むところだ
師父から継いだ《活人の拳》
あんたの邪拳を打ち砕くために使わせてもらう！

まだ頂上は
もっと上
扉の鍵はこの先にある
そこにも
きっと

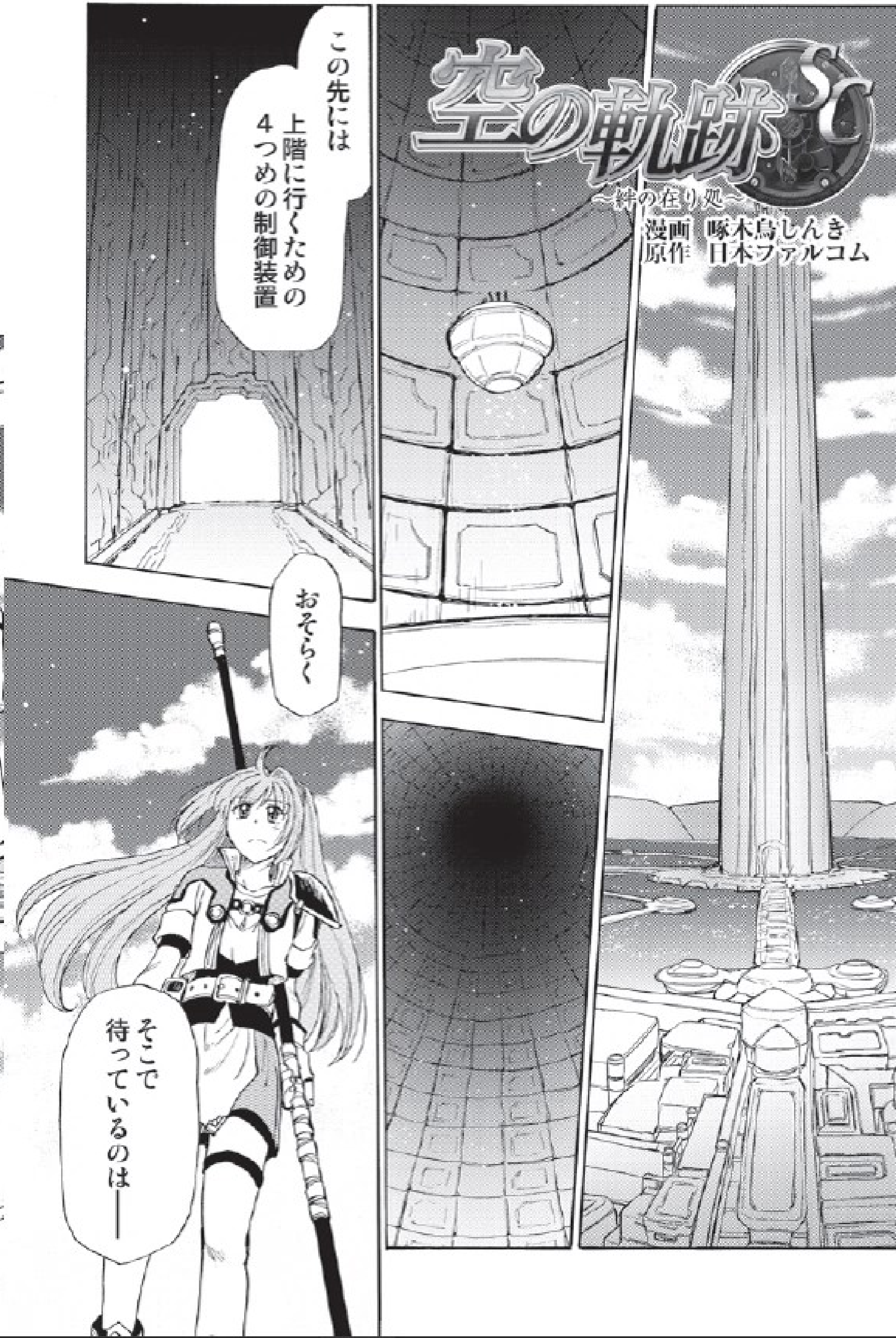
なんだ
こりゃ
鈴の音…？
《幻惑の鈴》
それって…
ルシオラ…
姉さん

いらっしゃい
あなたが来ることは
わかっていたわ…
…あなたたちは
頂上に行くために
この端末を
動かしたいの
でしょう？
でも
ごめん
なさいね
教授にここを
守るように
言われているの

ルシオラ
そもそも どうして 貴女が 教授に協力 しているんだ?
彼とそれほど 親しいわけでは ないだろう!?
そうね…
教授に対する 義理はないの だけれど…
…リベールは 私にとっても 巡業で訪れた 懐かしい地 だから
つい興が 乗ってしまったと いうところかしら
な…
なに言ってんのよ ルシオラ お姉ちゃん…
懐かしい 場所だから 住んでる 人たちに ひどいことを するの?
そこに シェラ姉が いるって 知ってて…!
なのに… シェラ姉の 気持ちも 知らないで…!!
…
シェラ姉
昔から そうだったのよね
姉さんは 言葉でたずねるだけじゃ 何も答えてくれない…
あたしが
答えるに 値する実力を
証明しない 限りはね

…それじゃあ
ここの端末はシュラ姉に任せるわね！
頑張って！
あら いいの？
あなたひとりになってしまったようだけど
それを
姉さんは望んでいたんでしょう？

くすくす
やっぱりここまで来たわね
レン…
レンは信じていたわ
エステルとヨシュアがレンの所に来てくれるって


空の軌跡SC
～絆の在り処～
漫画　啄木鳥しんき
原作　日本ファルコム
この先には上階に行くための4つめの制御装置
おそらく
そこで待っているのは——

あたしの態度…？
だって
せっかく結社に誘ってあげたのに結局暴言吐いて出てっちゃうし
エステルってば
結社のことが好きじゃないんでしょ？
す…好きとか嫌いとか…
そもそもやってることがおかしいでしょ？
人を傷つけたり苦しめたり
そんなことを執行者に平気でやらせる組織なんて
どう考えたって変だもの！
まだ…子供のあんたが
こんなところにいること自体間違ってるのよ！

だけどここでその端末を守っているということは
君は僕たちと戦うつもりなんだね？
うふふ
どうしようかしら？
エステルの態度次第では
見逃してあげてもいいわよ？

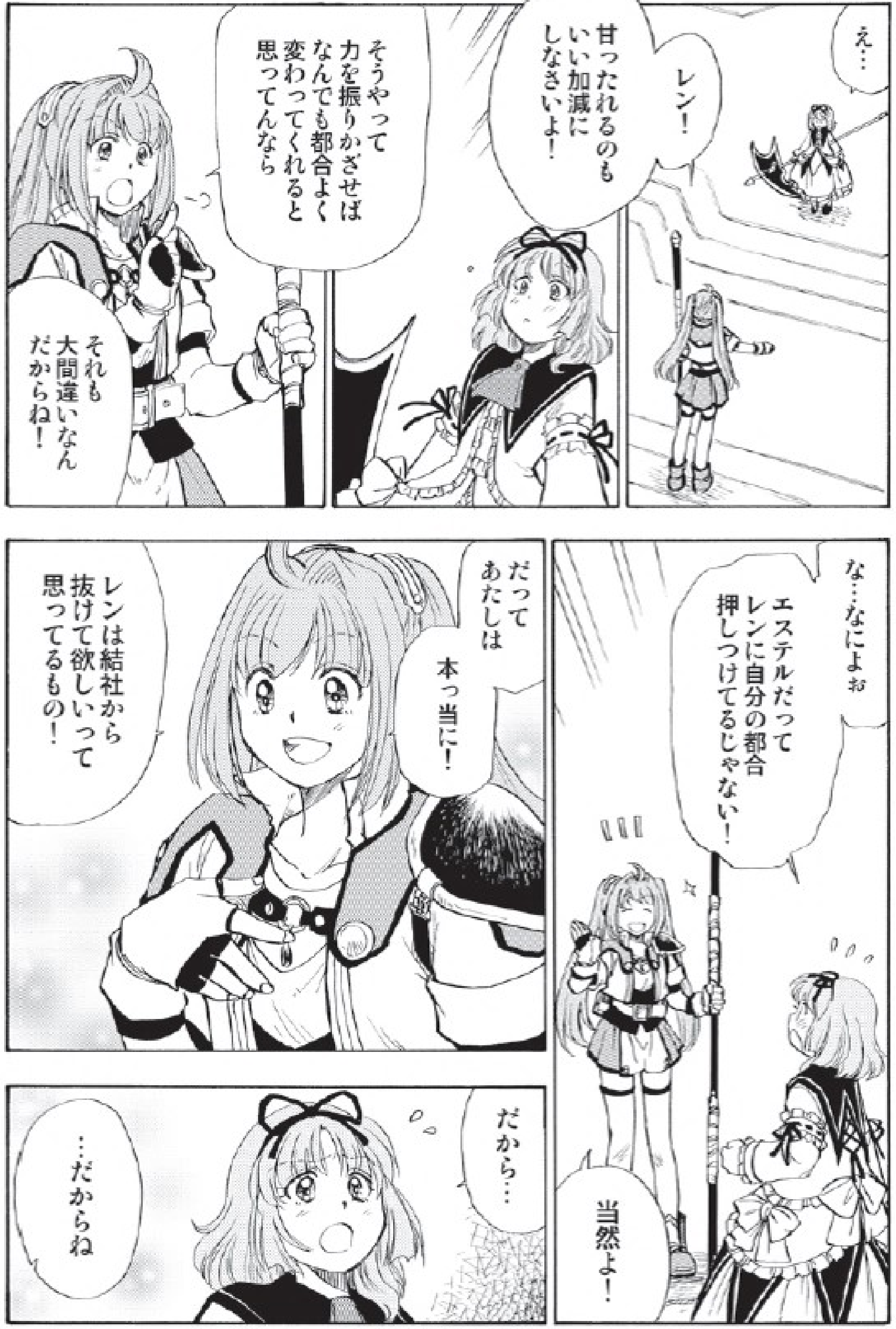
…取り引き？
簡単なことよ
さっきの言葉を取り消してちょうだい
レンが結社にいるのは間違ってるってエステル言ったわよね
それを取り消すだけでいいわ！
そしたらレンはこの場を退いてあげる
どう？
悪い取り引きじゃないでしょう？

ほらね
エステルのそういう態度がレンは嫌いなの
あのねレン…
…でもそうね
エステルなんか弱すぎて相手にもならないし…
別にいいわよ
戦わないであげたって
レン!
そのかわり取り引きをしましょ

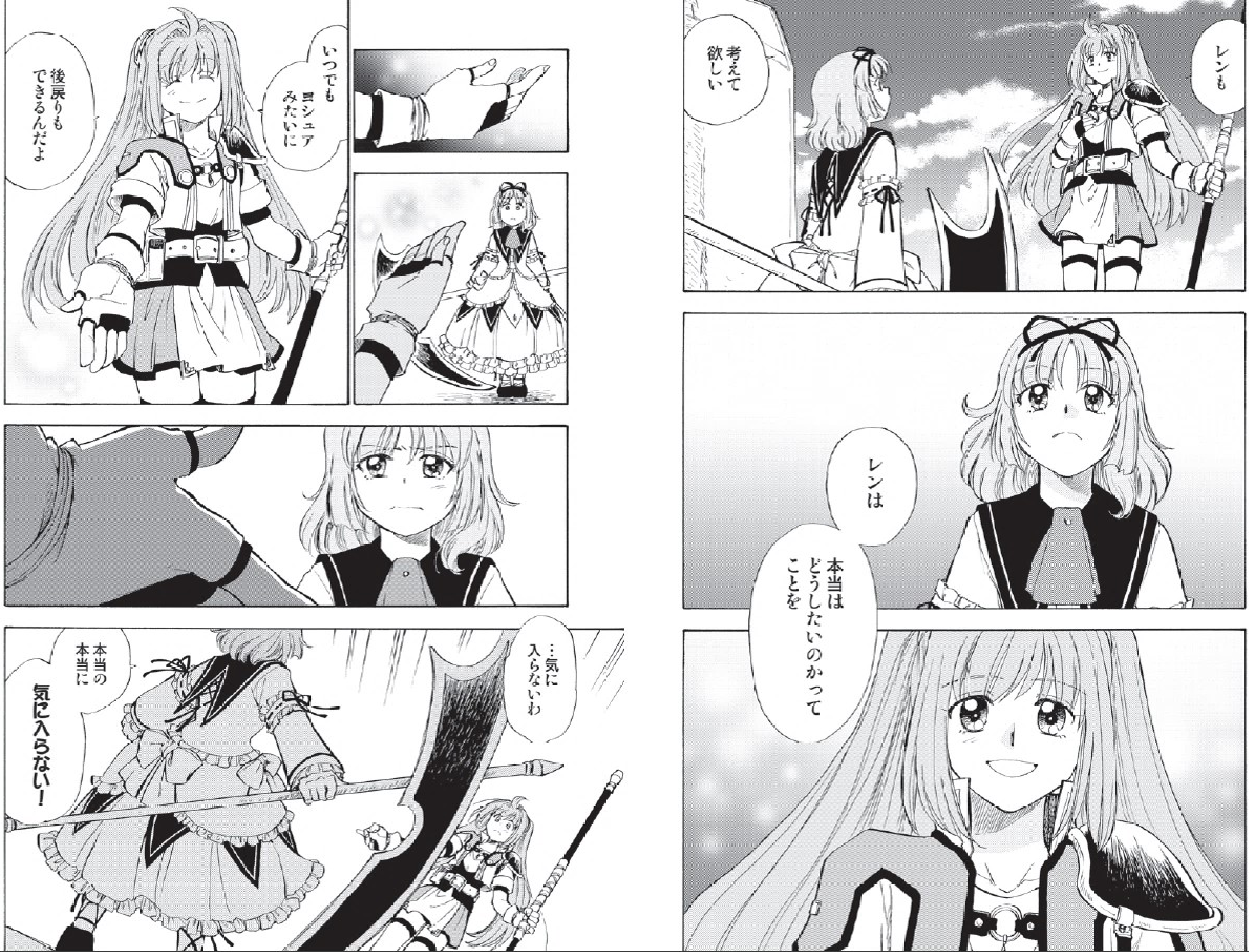
あら?
ヨシュアを先に行かせちゃうの?
端末(これ)を解除しないと塔の上にはたどり着けないのに?
…ってことは
その気になってくれたみたいね
さあ言ってちょうだい!
レンが結社にいることは間違ってなんかいないんだって!

次回に続く

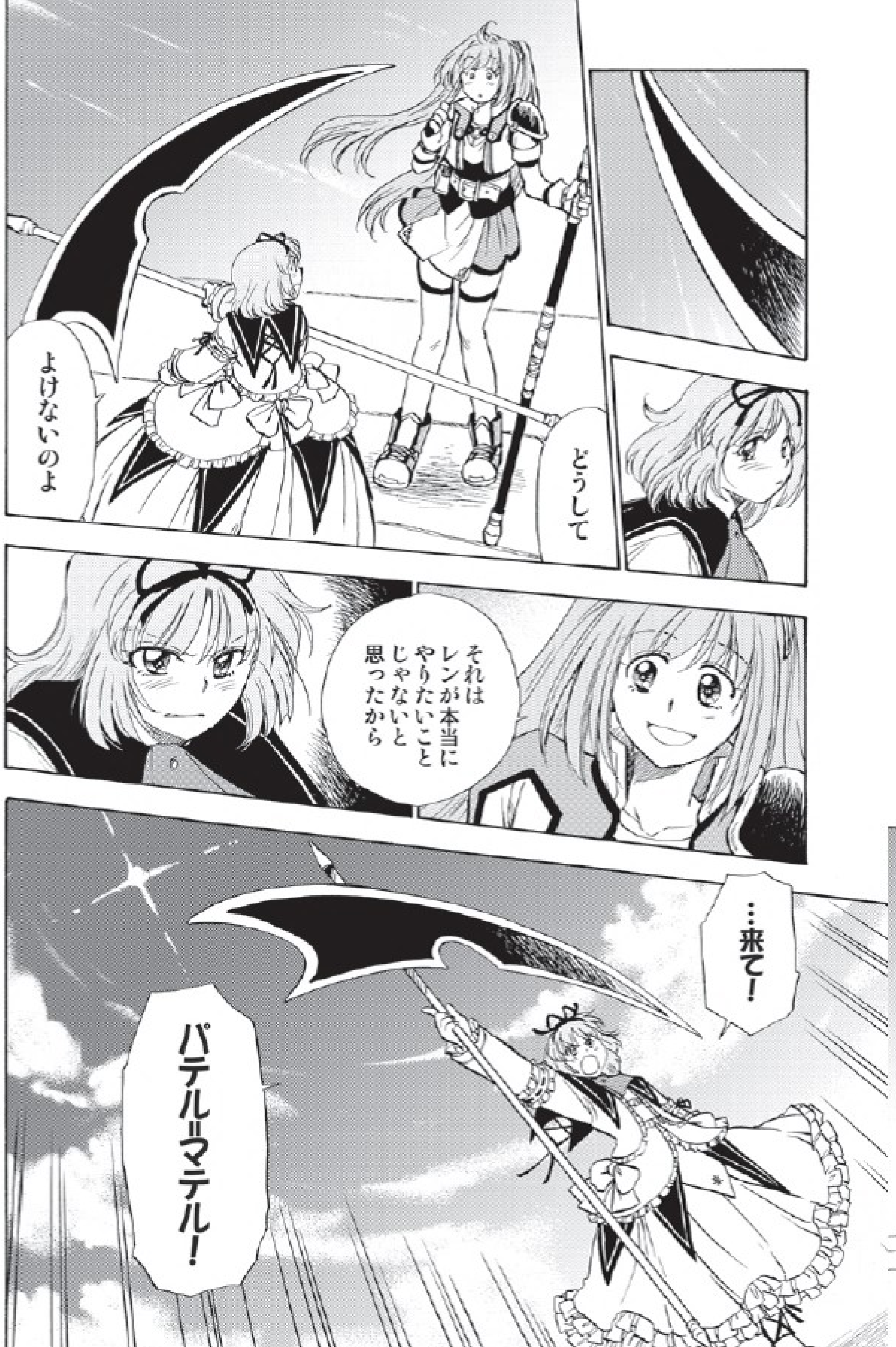
…レン！
そんな取り引きは間違ってる！
たとえ望んだ言葉を引き出せても
本心が違っていたらなんの意味も…
ヨシュア
ここはあたしに任せてくれないかな
エステル…
…わかった
頼む！
ありがと！


え…
レン！
甘ったれるのもいい加減にしなさいよ！
そうやって力を振りかざせばなんでも都合よく変わってくれると思ってんなら
それも大間違いなんだからね！
な…なによぉ
エステルだってレンに自分の都合押しつけてるじゃない！
当然よ！
だってあたしは
本っ当に！
レンは結社から抜けて欲しいって思ってるもの！
だから…
…だからね

…レンが
結社にいることは…
空の軌跡SC
～絆の在り処～
漫画 啄木鳥しんき
原作 日本ファルコム
間違ってなんか…
…ない…
…なんて
これっぽっちも思ってないようなこと
言うわけないでしょ！
どうしたいって…
だから今こうしてエステルに
あたしに会うために
えへへ
こんなところでずっと待ってたの？
こんな…誰もいない塔の上で
ひとりぼっちで…
これは本当に
レンが望んでること？



レンも
考えて欲しい
レンは
本当はどうしたいのかってことを
いつでもヨシュアみたいに
後戻りもできるんだよ
…気に入らないわ
本当の本当に
気に入らない！

あたしは…レンは
人を平気で
傷つける結社なんかに
いてほしくない
…もちろん
それは
あたしのエゴで
無理強いは
できないけど…
でも
ちゃんと
考えて
できれば
レン自身で
気づいて欲しいの
レンの居場所は
結社だけじゃ
ないんだってことに

どうして
よけないのよ
それは
レンが本当に
やりたいこと
じゃないと
思ったから
…来て!
パテル=マテル!

レンのこと全部間違ってるって言ってるみたい!
レン
もういい!
レンの仲間にならないんだったら
エステルなんか
死ねばいいわ!

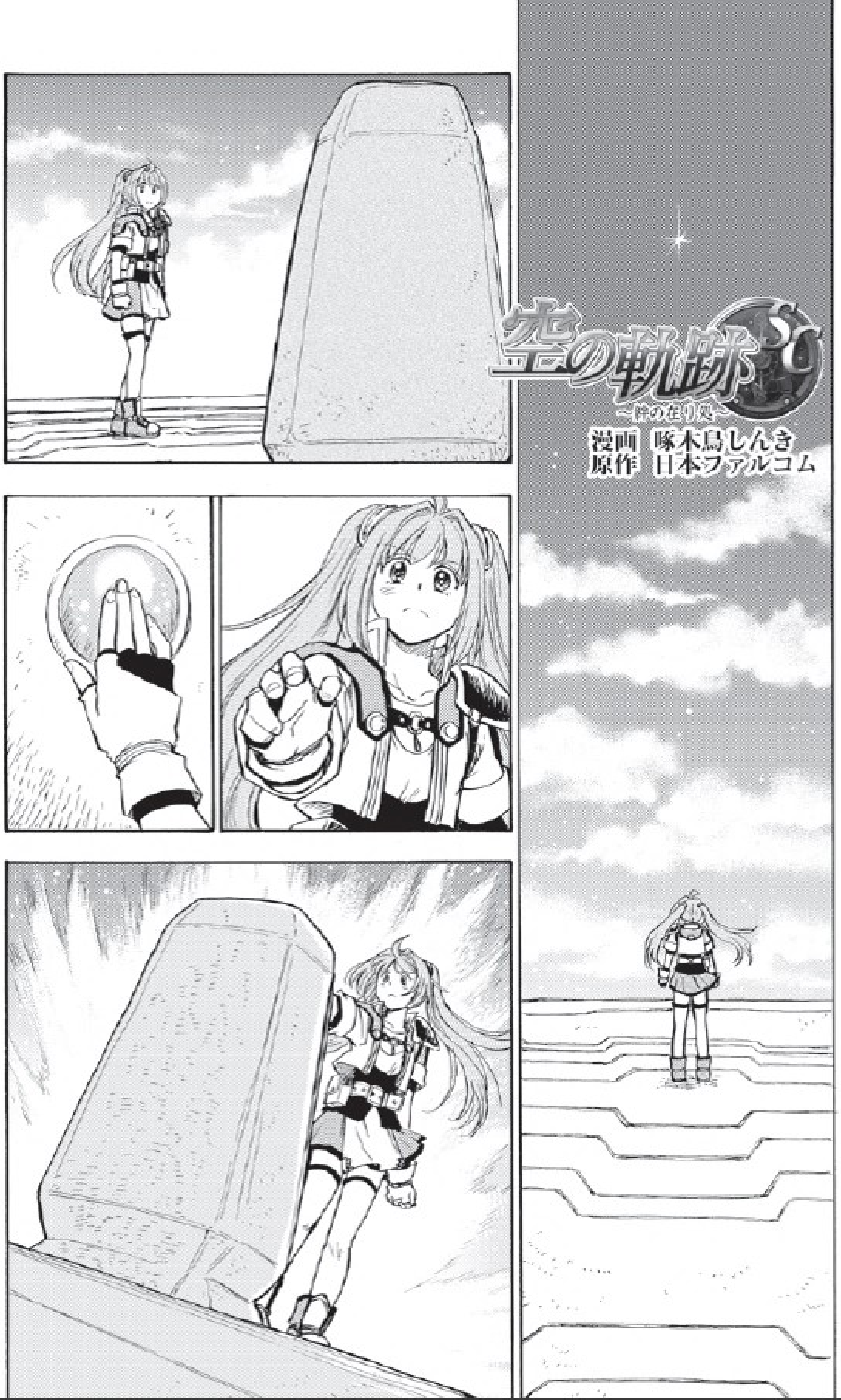
どうしたの? パテル=マテル!
早くエステルを殺しちゃってよ!
レンのパテル=マテルだから
レンの気持ちがわかるのね
なによぉ! エステルなんてレンのことなんにも知らないくせに!
どうしてそんなにかまってくるのよぉ
決まってるじゃない

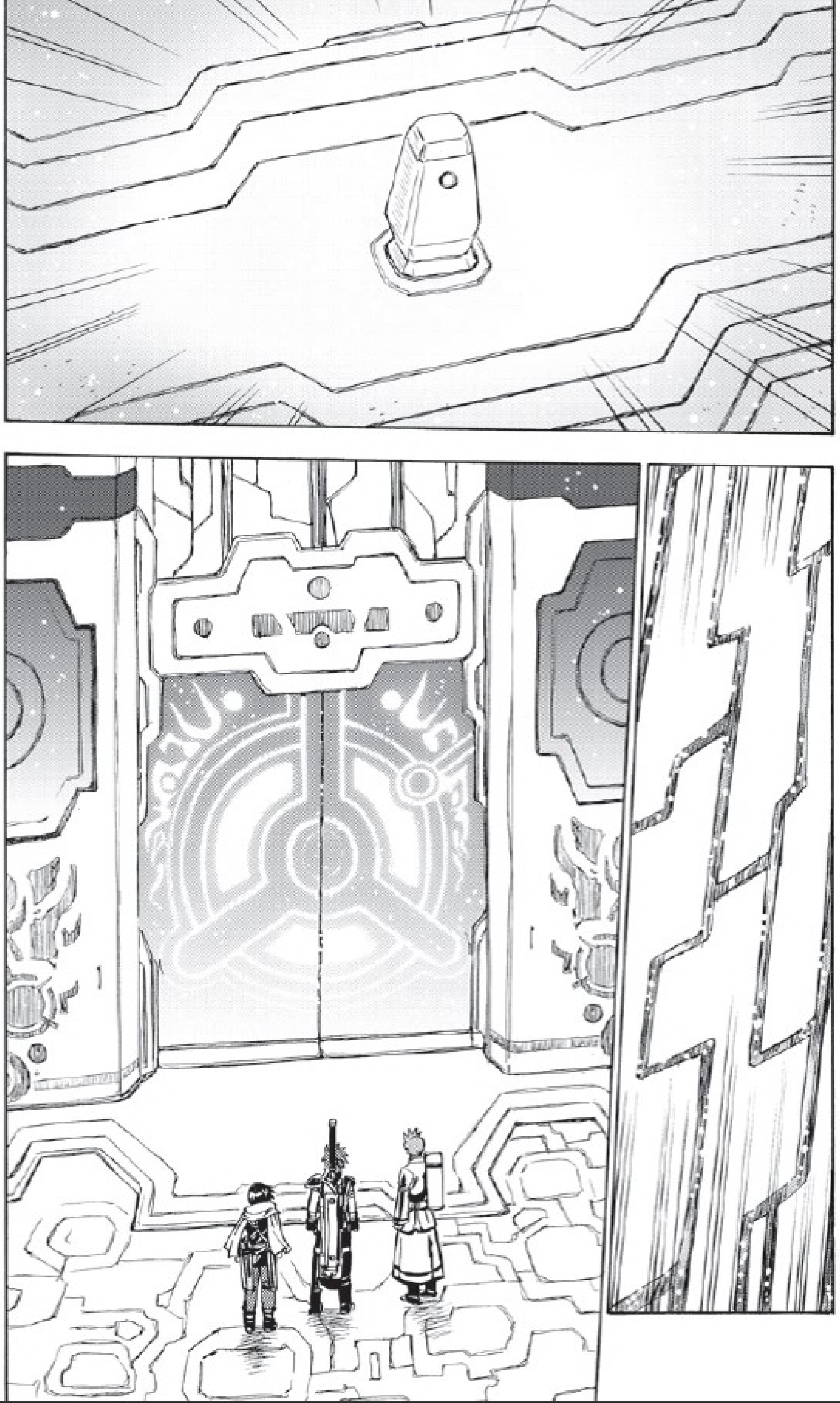
リミッターを解除して！バテル＝マテル！
全力全開でエステルを殲滅するのよ！
人を傷つけること
それだけは絶対間違ってて…
絶対やっちゃいけないことなのよ
誰のことも…
自分のことも
…ね

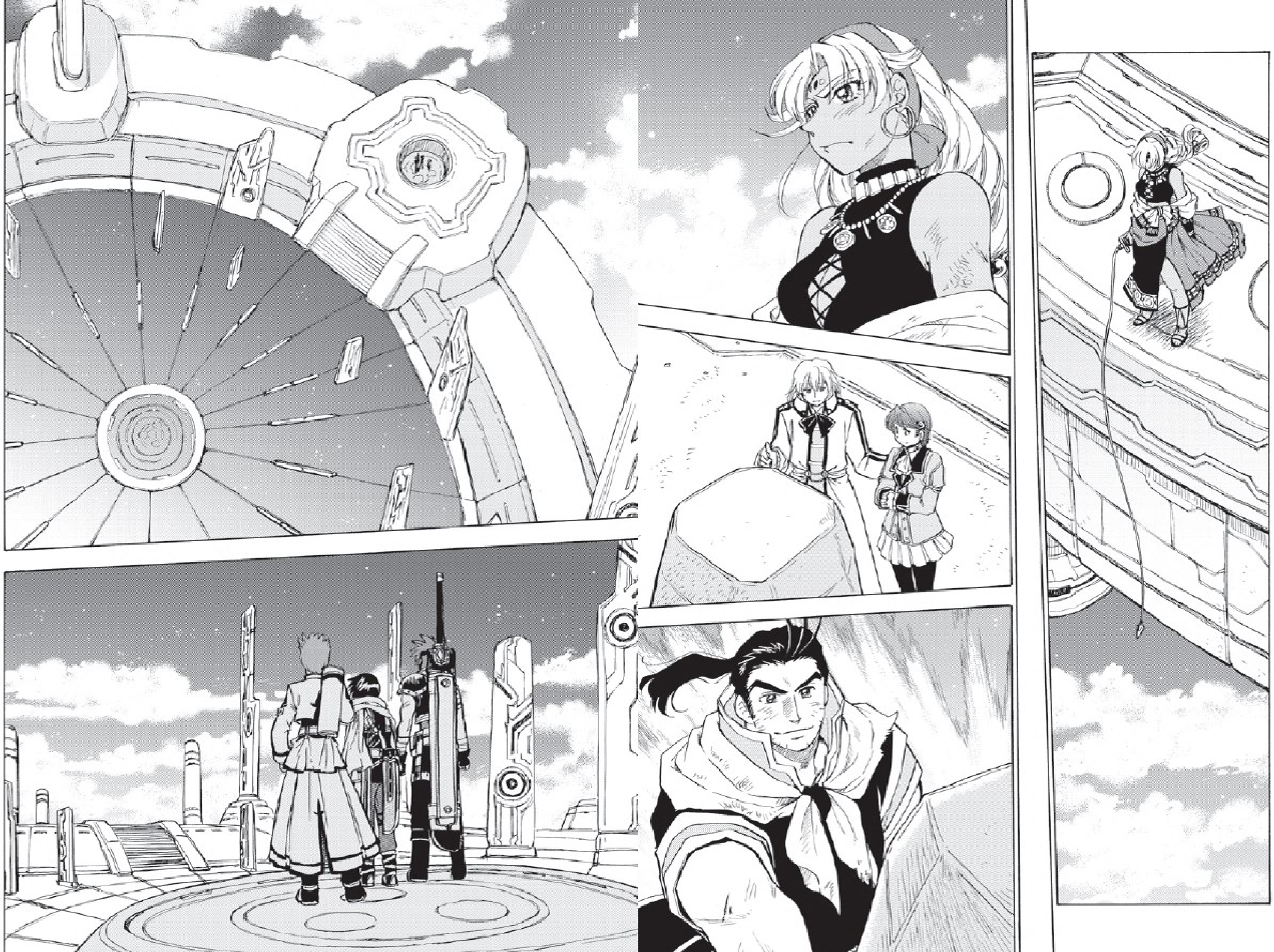
あたしが
レンのこと好きだからね
レンのこと大事だから
だからこそレンにやっておかなきゃならないことがあるの
ぺちっ!
…え?
……
どうして… ぶつの…
めっ!
悪いことをしたらぶたれるのは当たり前なの!

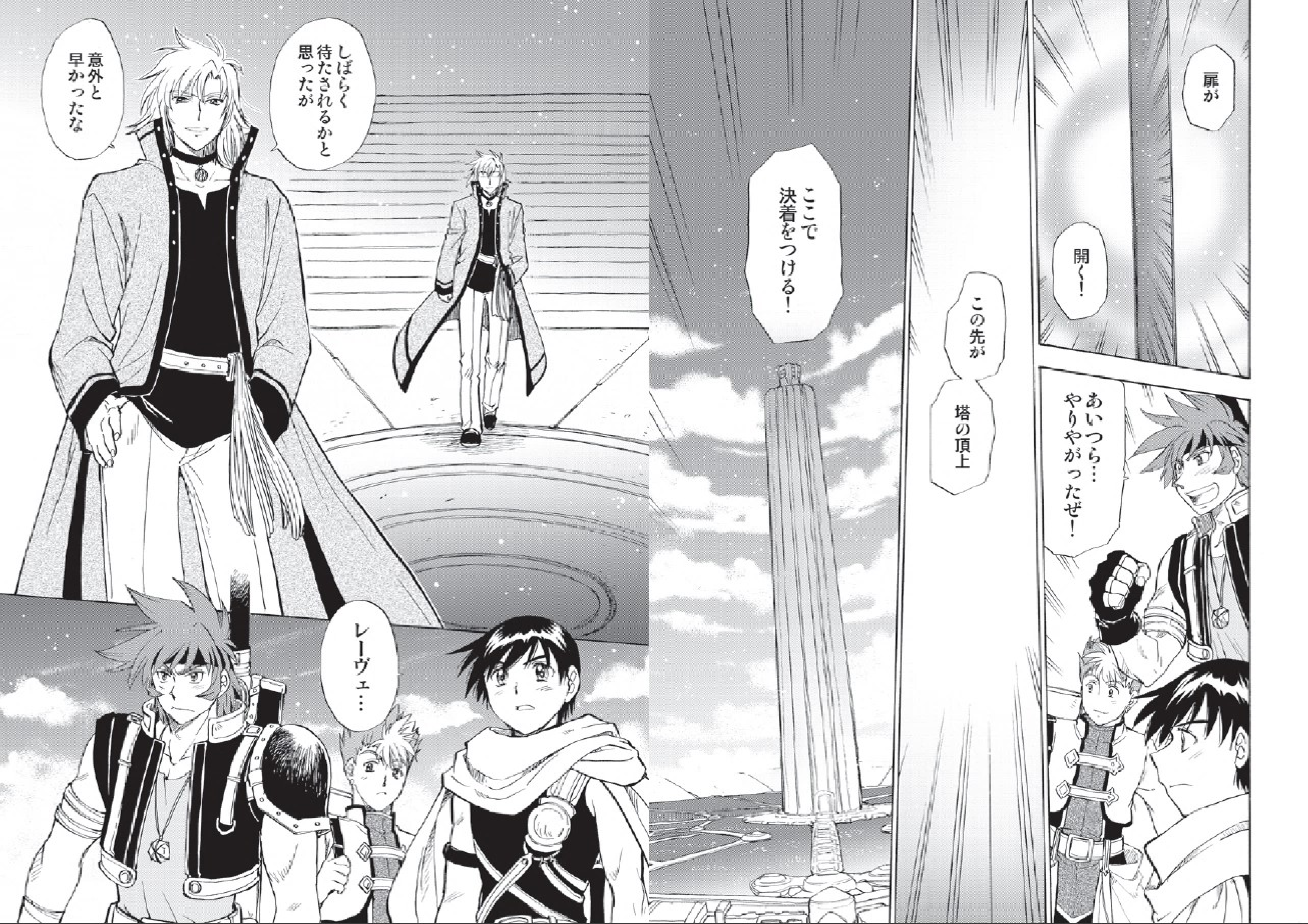
頭がこんがらがっちゃったから
ひとりでゆっくり考えてみる!
じゃあねエステル
レンはもう行くけど…
死んだりしたら
許さないんだから!
次回に続く

……帰る
え？
えいや!!
えええ!?
パテル=マテル！
レンを連れてって！
レン！待って！

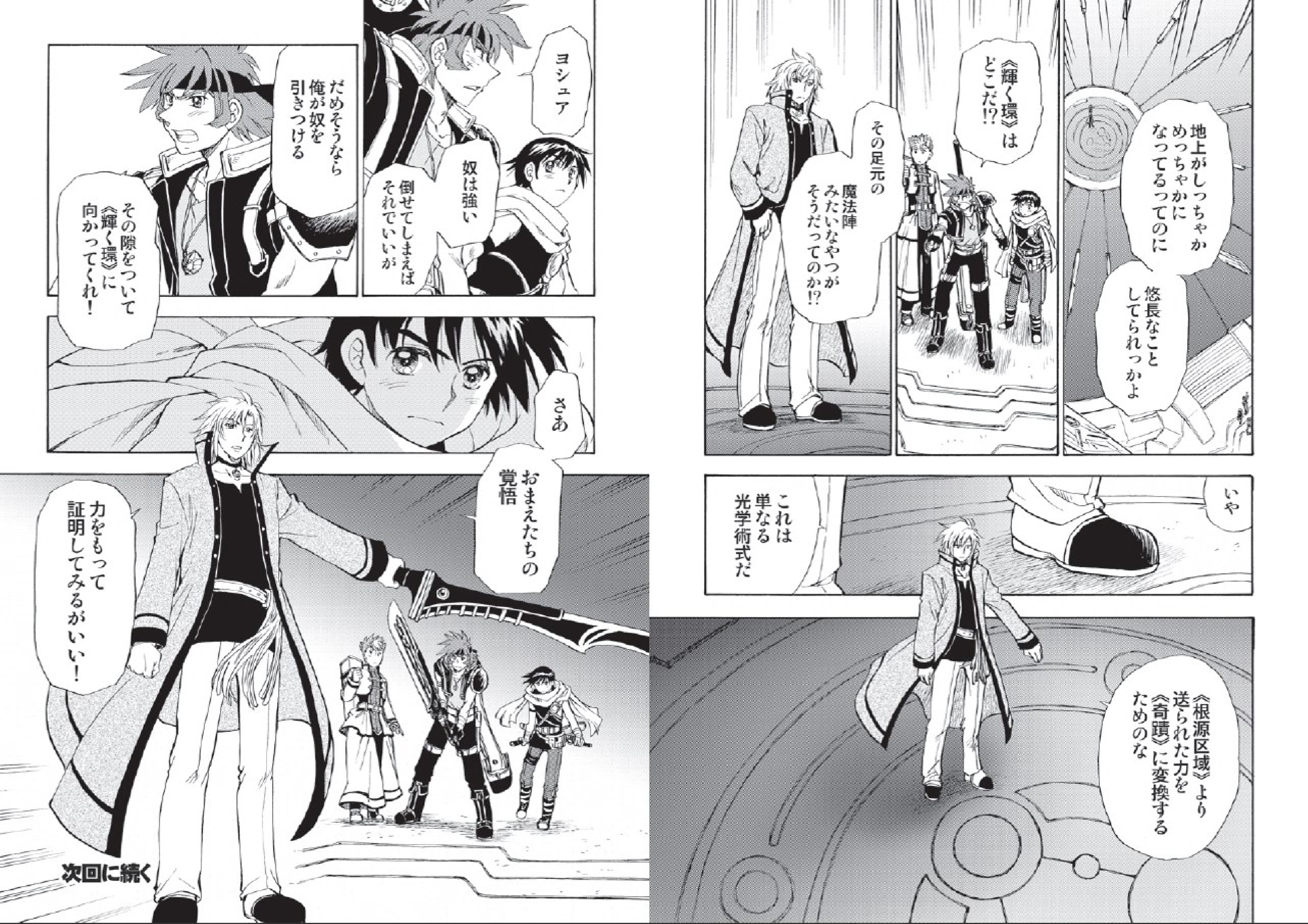

空の軌跡 SC
〜絆の在り処〜
漫画 啄木鳥しんき
原作 日本ファルコム






扉が
開く！
あいつら…
やりやがったぜ！
この先が
塔の頂上
ここで
決着をつける！
しばらく
待たされるかと
思ったが
意外と
早かったな
レーヴェ…

来てやったぜ！
てめぇらの言う塔の頂上に！
出てこい！
結社の野郎ども!!
…来たか
根源区域？
そこに《輝く環》があるんだね？
後方…奥にエレベーターがある
俺を倒したあとそれを使えばいい
この《剣帝》を凌駕する者などそうはいないがな
ケッ…
吹いてくれるじゃねぇか


地上がしっちゃかめっちゃかになってるってのに
悠長なことしてられっかよ
《輝く環》はどこだ!?
その足元の魔法陣みたいなやつがそうだってのか!?
いや
これは単なる光学術式だ
《根源区域》より送られた力を《奇蹟》に変換するためのな
ヨシュア
奴は強い 倒せてしまえばそれでいいが
だめそうなら俺が奴を引きつける
その隙をついて《輝く環》に向かってくれ!
さあ
おまえたちの覚悟
力をもって証明してみるがいい!
次回に続く

今までの借り
へっ
上等だ!
利子をつけて
返してやるぜ!
空の軌跡SC
～絆の在り処～
漫画＝啄木鳥しんき
原作＝日本ファルコム

相変わらずの
ようだな
…それで
俺の修羅を
止められるとでも
思ってるのか
たりめー
だろ！

ガガガガッ

ドオーンッ
今だ!
行け!!

…しょせん おまえたち 遊撃士は
人を守るだけの 存在…
空の軌跡SC
～絆の在り処～
漫画 啄木鳥しんき
原作 日本ファルコム
そんなものは たとえ 俺を 出し抜けたとしても
この先で《白面》に なぶり殺されるのが 関の山だ
おとなしく ここで 果てるか
尻尾を巻いて 逃げるか
どちらかを 選ぶがいい

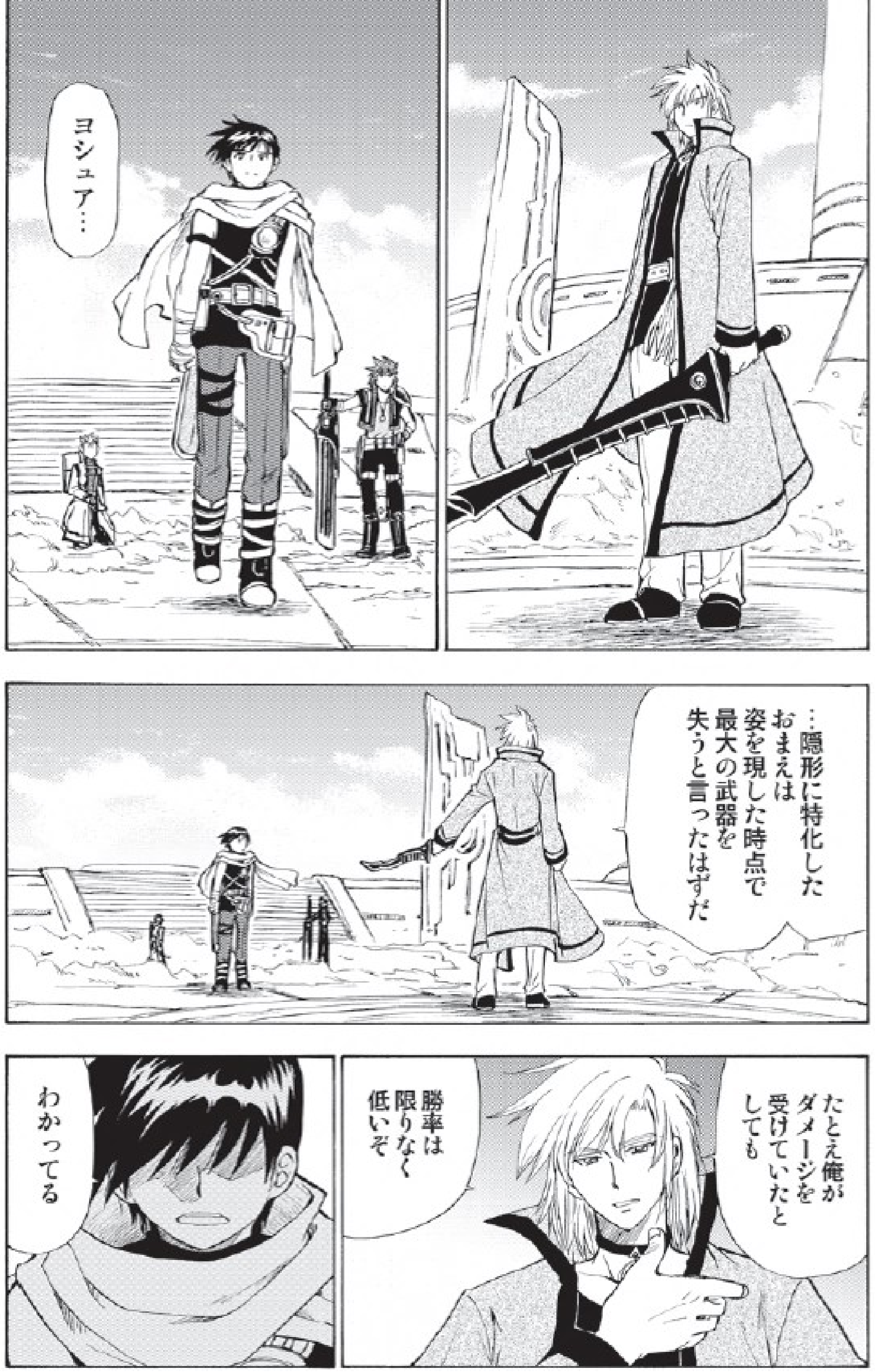
次回に続く

へっ
どっちもお断りだぜ！
すまんみんな！
今度は上手くやる！
アガットさん
陽動は彼には通じません
彼が求めているのは
おそらくそういうことじゃないから…
…すみませんアガットさん
ここからは僕にやらせてもらえませんか？
ヨシュア
《輝く環》の異変を止めて混乱と戦火を防ぐには
この先へ進まなければいけないことはわかっています
でも
そうするには

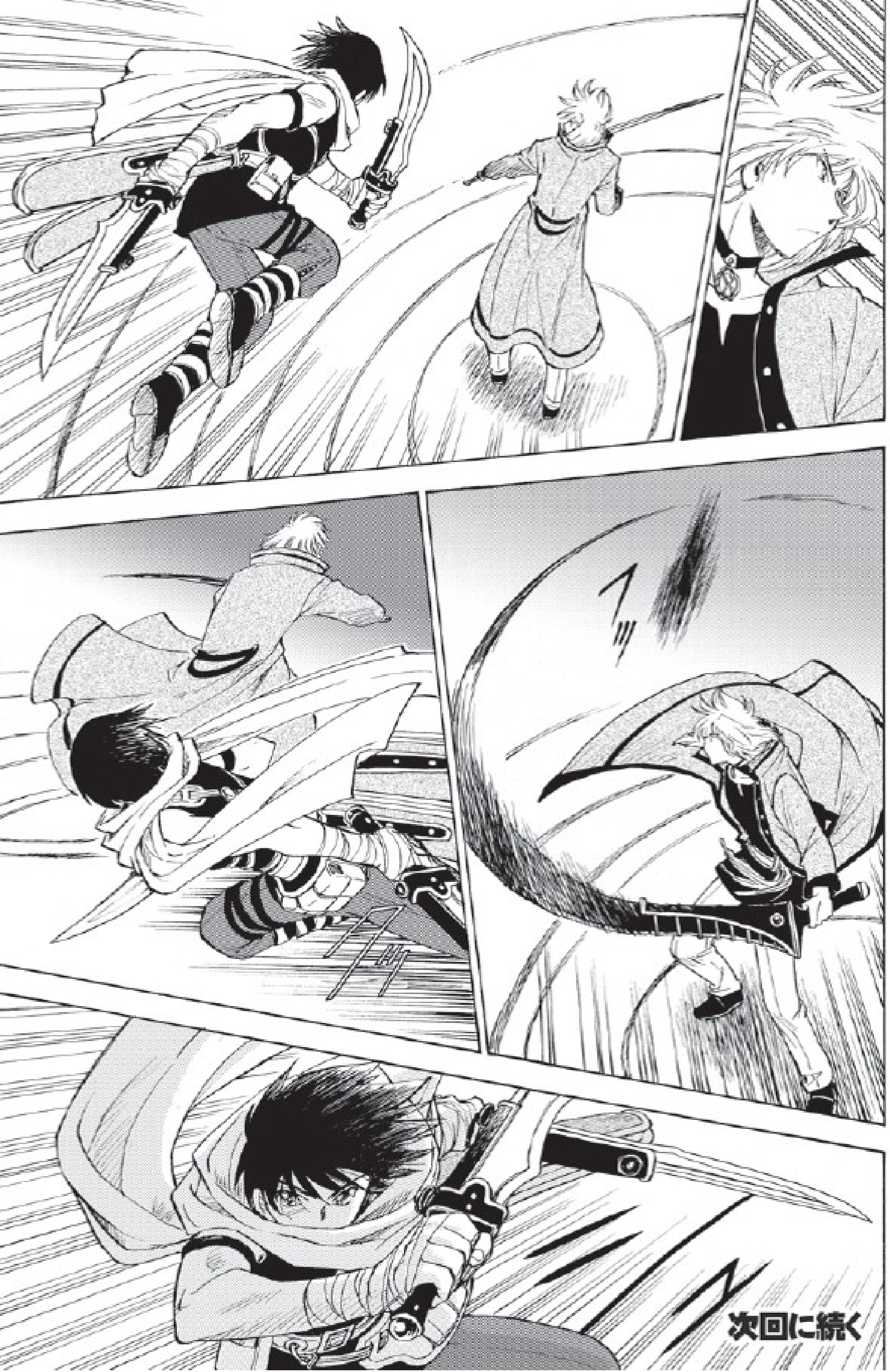
レーヴェを避けては通れない
…僕は
ずっと逃げ続けてきたんです
あの時自分を壊したのも
教授の言いなりになり続けたのも
彼女の前から姿を消したのも
自分自身の弱さに向き合うことを恐れていただけだったんだって
そのことに気づかせてくれた人たちに報いるためにも
僕は正面からレーヴェに向き合わないといけないんだ

そして
きっと
レーヴェも…
それを
レーヴェ自身に
気づいて
もらうためにも
――僕に
やらせて
欲しい

奴には俺が
落とし前をつけて
やるつもり
だったんだが…
仕方ねぇ
おまえになら
譲ってやっても
いいぜ
その代わり
絶対に
負けるんじゃ
ねぇぞ!
はい
必ず


ヨシュア…
…隠形に特化した
おまえは
姿を現した時点で
最大の武器を
失うと言ったはずだ
たとえ俺が
ダメージを
受けていたと
しても
勝率は
限りなく
低いぞ
わかってる

それでも
僕は
僕のすべてを
かけて
《剣帝》に
挑ませてもらう!
来い
《漆黒の牙》!


次回に続く

たん
ダッ

空の軌跡 SC
~絆の在り処~
漫画 啄木鳥しんき
原作 日本ファルコム

ダッ

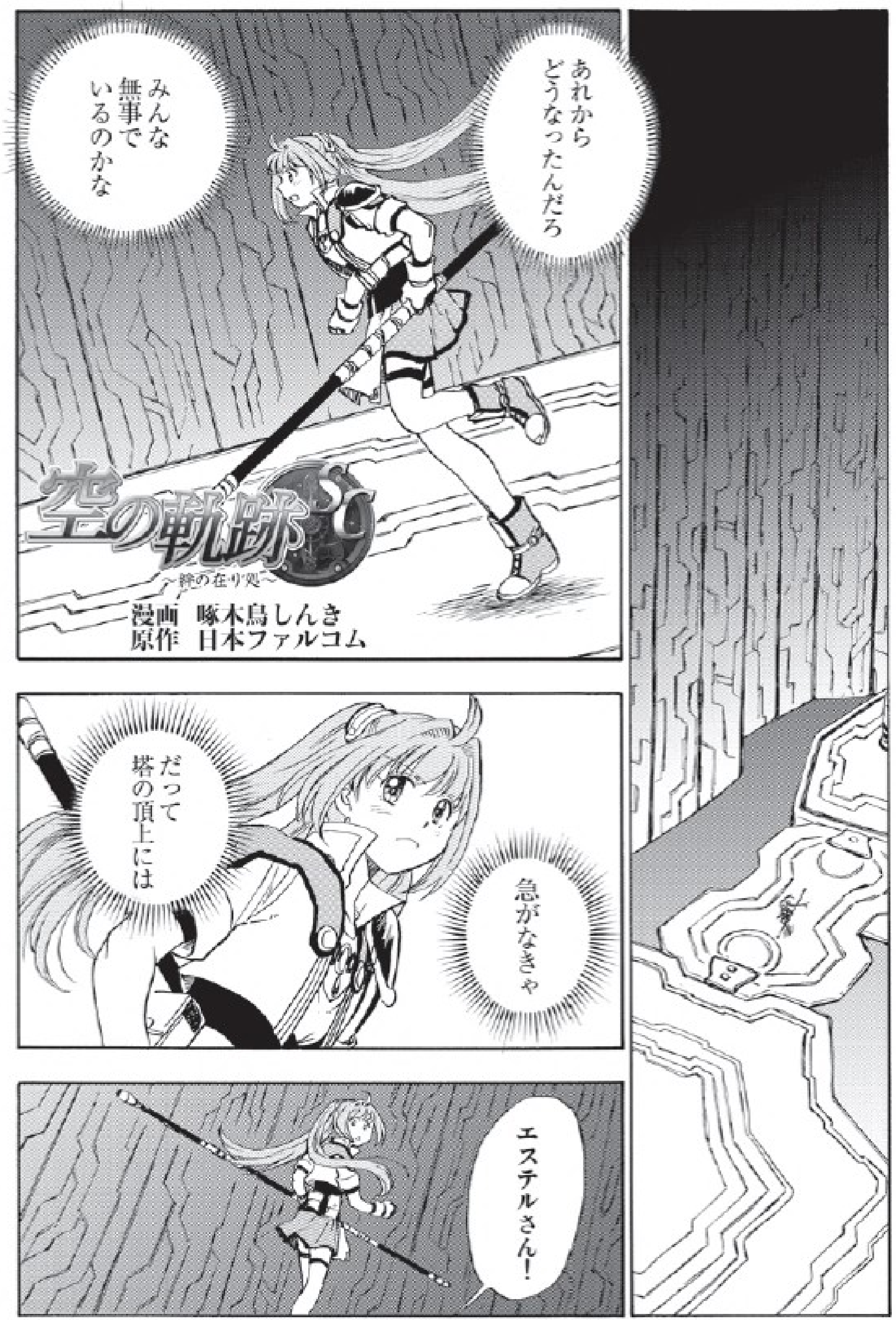
ギューン
フッ

おっしゃ!
おおきにアガットさん!
あとの始末は俺に任しとき!

ドゴオウッ
ダッ

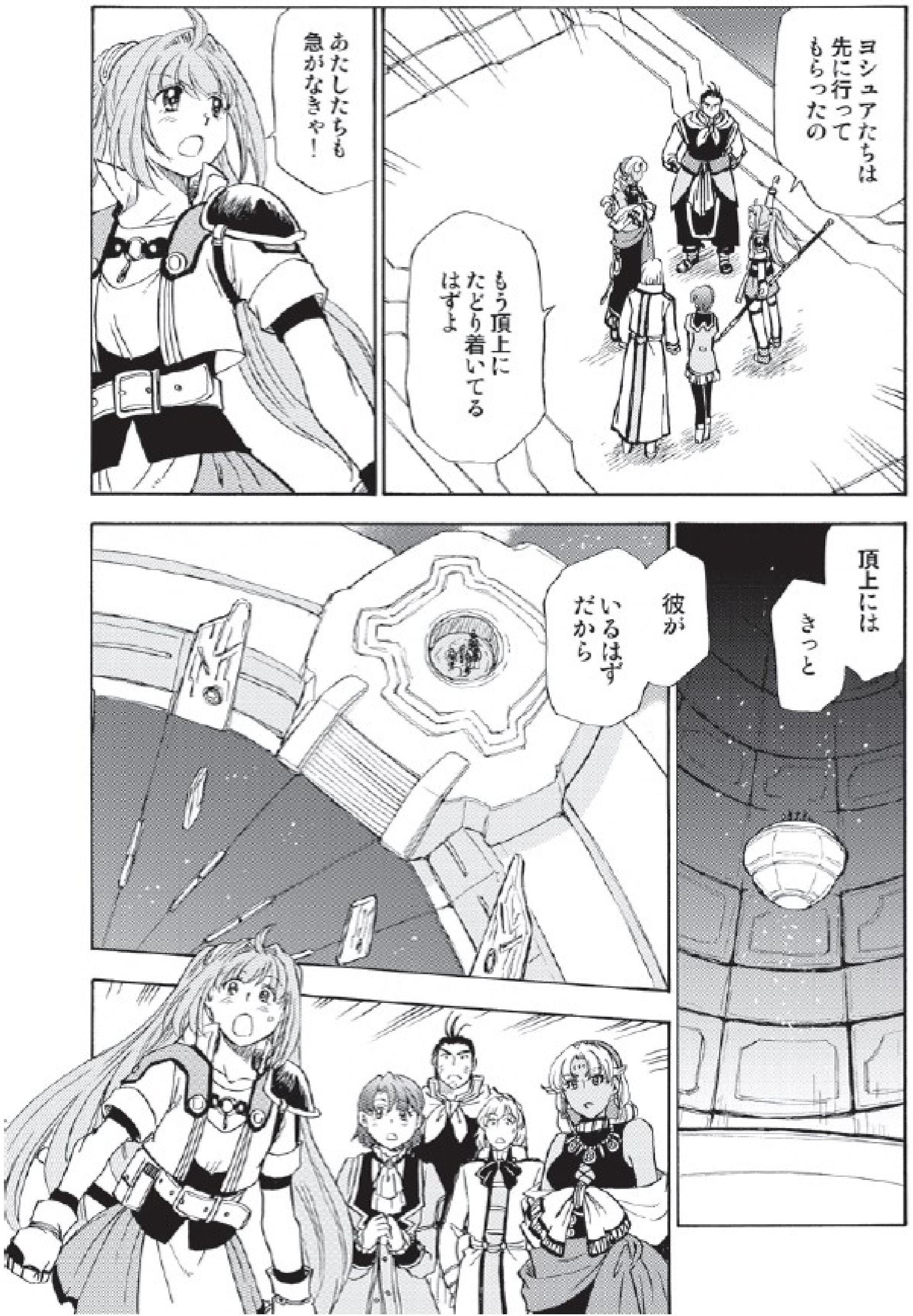
フフ…
やるな

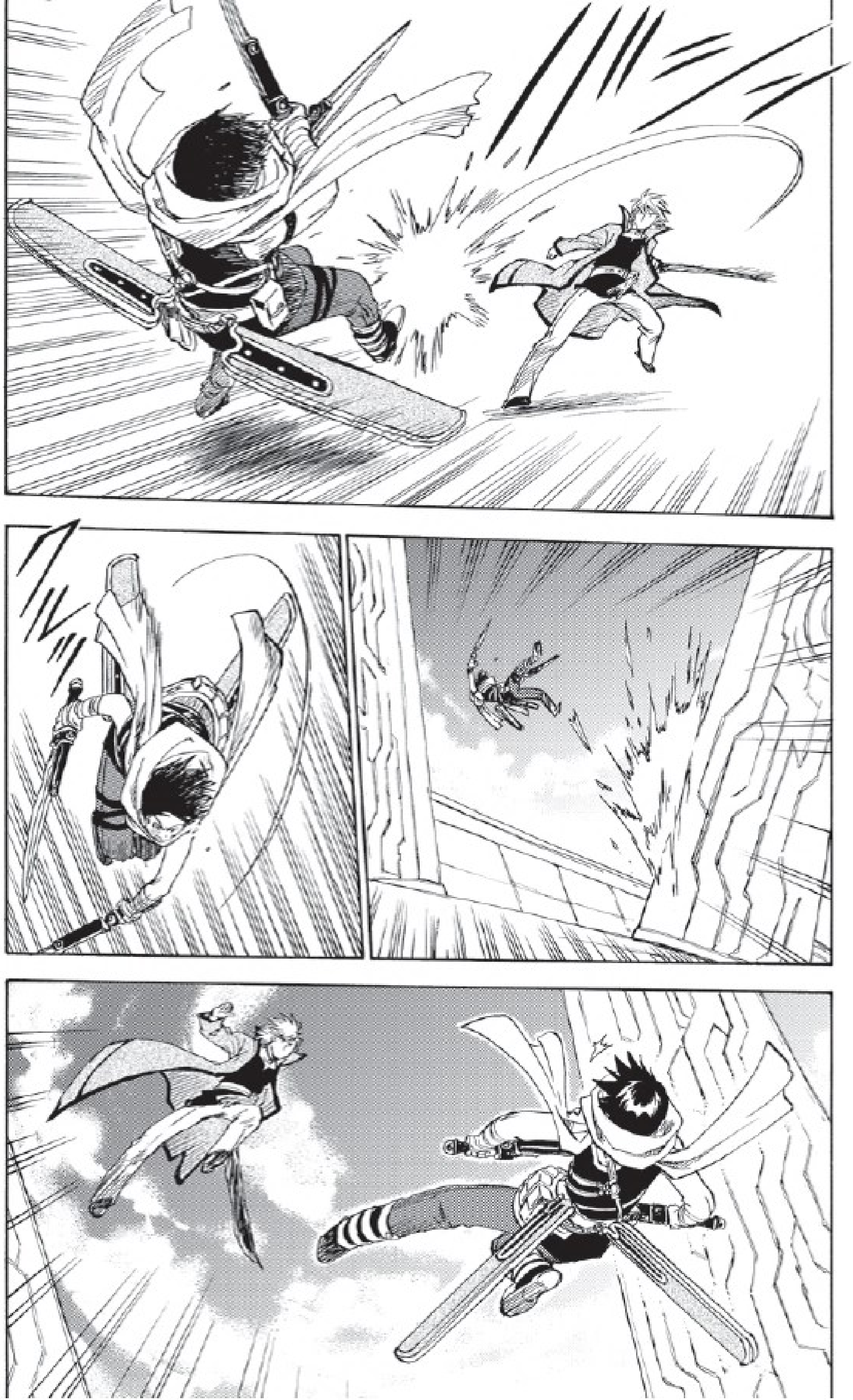
ならば こちらも
全開で いかせて もらうぞ
次回に続く


あれから どうなったんだろ
みんな 無事で いるのかな
空の軌跡SC
～絆の在り処～
漫画 啄木鳥しんき
原作 日本ファルコム
急がなきゃ
だって 塔の頂上には
エステルさん！

クローゼ！
オリビエ！
よかった
ブルブランは…
どうしたの？
愛と希望の
偉大さを
ここぞとばかりに
説いて差し上げて
きたよ
なんとか…
わかっていただけた
みたいです
そっか！
遅くなって
すまん！
ジンさん！
任された端末は
動かせたと思うんだが…
上手くいったか？
…って
ことは
ヴァルターのやつも
しばらく目を
覚まさんだろうし
放っておいても
かまわんだろう

みんな
待たせたわね
こっちの作業も
完了したわよ
シェラ姉
ルシオラ
お姉ちゃんは
大丈夫
きっと
また
会えるわ
とにかく
今は先に
進みましょう
頂上へのゲートロックは
解除できてるの？
アガットや
ヨシュアが
いないよう
だけど


ヨシュアたちは
先に行って
もらったの
もう頂上に
たどり着いてる
はずよ
あたしたちも
急がなきゃ！
頂上には
きっと
彼が
いるはず
だから



ドオッ
ヨシュア！
待ってて！
今助けるから
待て！エステル！
どうして加勢にいかないの!?
ヨシュアが戦ってるのは
あの《剣帝》でしょ!?
だからだよ

奴は強い
おまえらが束になってもかなう相手じゃねぇ
わかってるわよそんなこと!
ああ
もちろん奴もわかってるはずだ
だが
奴は挑んできた
力で簡単に蹴散らせてしまえる相手に
たぶん
奴は
求めてるんだ
求めてるって何を?
だから待ってやれ
おそらく

その答えは
あいつが導き出すはずだ

どうした
ヨシュア
唯一勝る
スピードを
活かさずに
どうやって
勝機をつかむ
つもりだ

…ねぇ
レーヴェ
ひとつだけ
答えて
欲しいんだ
次回に続く

どうして
教授に協力してこんなことをしているの？
空の軌跡SC
～絆の在り処～
漫画 啄木鳥しんき
原作 日本ファルコム
別にたいしたことじゃない
人という存在の可能性を試してみたくなっただけだ
人の
可能性？

時代の流れ 国家の論理 価値観と倫理観の変化
とにかく人は大きなものに翻弄されがちだ
そして時に
その狭間に落ちて身動き取れぬまま消えていく……
…かつて人はこの天上都市で満ち足りた日々を送っていたという
だが突如《大崩壊》という惨事が起き
人は楽園を捨て地上へと落ち延びた

その後
都市は封印され
人々は
その存在を
忘れてしまった
まるで
都合の悪いものを
忘れ去ろうと
するかのようにな
真実というものは
たやすく
隠蔽される
それが
人の弱さであり
限界だ
それが
欺瞞だと
言うんだ

だが
《輝く環》は
そんな人間に
圧倒的な力をもって
容赦なく
突きつけるだろう
自分たちが
いかに
無力であるか
自分たちが
どれだけ
脆弱なもので
あったのか
自己欺瞞によって
見ようとして
こなかった
その
すべての
真実をな

それが
レーヴェの目的ってこと?
人は皆
弱い存在だと
みんなに
思い知らせる
ために?
そうだ
欺瞞を抱える限り
人は同じことを
繰り返す
それを
防ぐためなら
俺は修羅と化しても
悔いはない
それこそ

それこそ
欺瞞じゃ
ないか
…なに?
人は
大きなものの前でも
無力なだけの
存在じゃない!
そんなこと
レーヴェが
気づいていない
はずがないんだ!
あんなにも
姉さんを
大切に想っていた
レーヴェが!

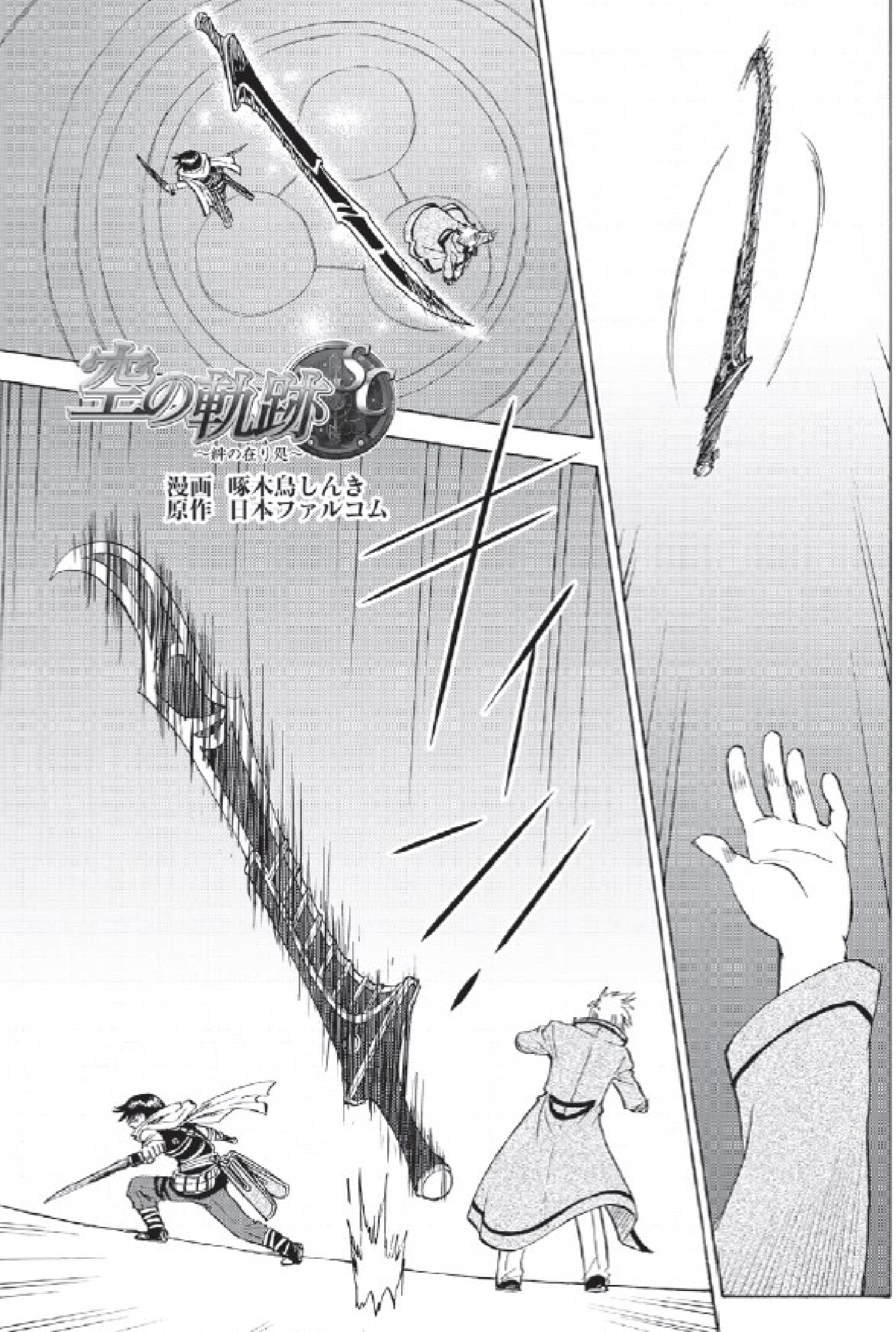
レーヴェの言葉は胸に痛いよ
僕も弱い人間だから…
10年前のあの日
僕を救ってくれた姉さんを
レーヴェは
弱い人間だと嘲笑うの!?
…でもそうじゃない人がいることもレーヴェは知ってるだろ?

いくらもっともらしいことを言っても
力でねじ伏せたとしても
そうやってレーヴェが姉さんを想ってくれてる限り
やっぱりそれは
レーヴェの欺瞞だよ

カリンは特別だ!!
あんな人間がそう簡単にいてたまるものか!!
だからこそ
人は試されなくてはならない!
今
生きている人間が
カリンの犠牲に値する存在なのかを!!
だったら
それは僕が証明してみせる!!

姉さんを犠牲にして生き延びた
弱くて
嘘つきなこの僕が…
エステルたちと出会うことで
自分の進むべき道を見つけられた！
レーヴェのいるここまで
たどり着くことができたんだ！

人は
人の間にある限り
ただ無力なだけの存在じゃない!!



次回に続く

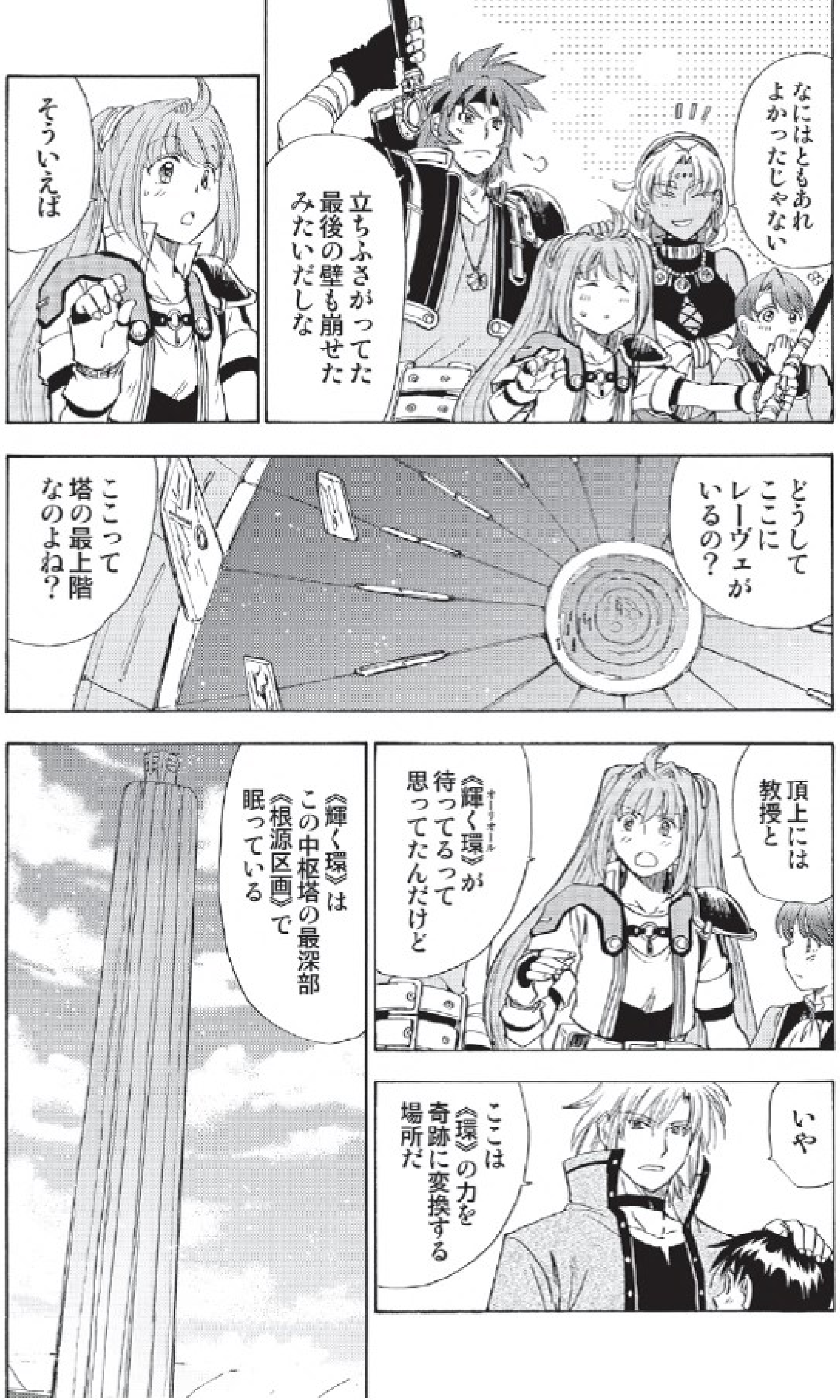
レーヴェ
ダメかな？

《剣帝》が
剣を落とされてしまっては

素直に
負けを
認めるしか
なさそうだ
やったあ!
ヨシュアが
勝った!
レーヴェ
本当に…?
たった今
おまえが証明して
みせたのだろう?

人という
存在を試す
その答えのひとつを
おまえが出した以上
俺はもう
教授に与する
義理はない
すごい!
すごいよ!
ヨシュ…
あ
ぎゅう!

お…おい
よかった!
レーヴェが…戻ってきてくれた!
あの――


なにはともあれ よかったじゃない
立ちふさがってた最後の壁も崩せたみたいだしな
そういえば
どうして ここに レーヴェが いるの?
ここって 塔の最上階 なのよね?
頂上には 教授と
《輝く環》が 待ってるって 思ってたんだけど
いや
ここは 《環》の力を 奇跡に変換する 場所だ
《輝く環》は この中枢塔の最深部 《根源区画》で 眠っている

根源区画
この先のエレベーターを使って行けと言ってたな
だが《輝く環》はそう簡単にどうにかできる代物ではないぞ
いくらおまえたちでも相当な苦労を強いられるはずだ
…だ
大丈夫だよ!
レーヴェがいるから!
こいつめ…
俺がついてくるのを当然のように…

レーヴェ!?

フフ
ご機嫌よう諸君
見事試練を乗り越えてここまでたどり着いた
だがこういうルール違反は
感心しないな

《白面》
ワイスマン教授！
なにがルール違反よ！
ヨシュアは正々堂々と戦って
やっとレーヴェを取り戻したんだから！
それが計画の主旨に反すると言うのだよ
結社に属する者は皆《盟主》から特別な力を授かっている
そのような存在が君たちに協力してしまったら正確な実験ができないだろう？

実験って…
まさか僕たちがここに来たことも計画の一部だったというのか…？
…幾分私の趣味も入っているがね
その意味ではヨシュア
君もまた実験の精度を狂わす要素だ
大変申し訳ないが
私の人形に戻ってもらうよ

ヨシュア？
だっ
大丈夫!?

ねえ
ヨシュア!
どうして…
こっちに戻ってきてよ
ヨシュア…
空の軌跡 SC
~絆の在り処~
漫画 啄木鳥しんき
原作 日本ファルコム
そんな…
そんな目をしないでよ…!
フフ
無駄なことはやめたまえ

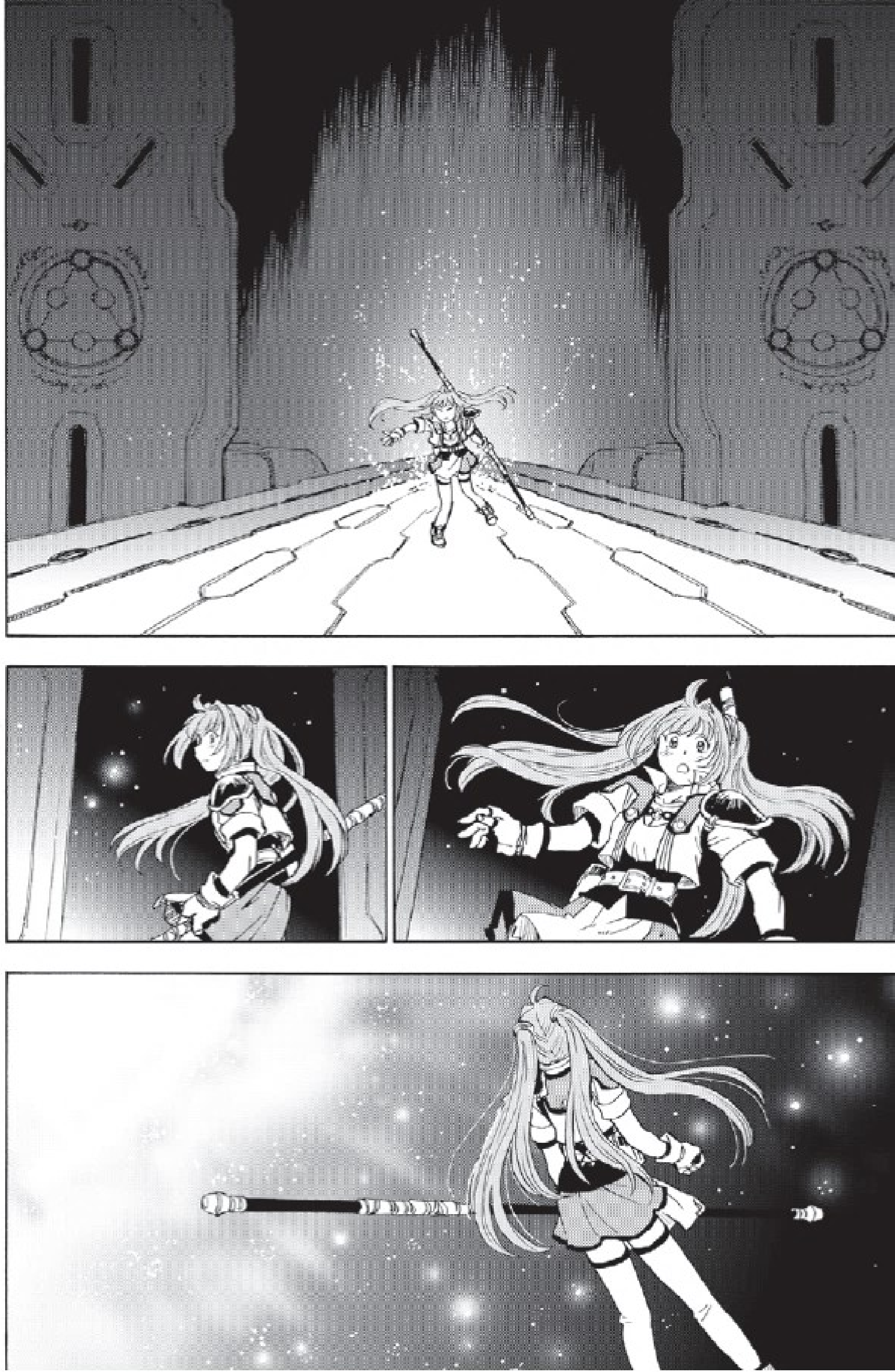
フフフ
おかえりヨシュア
う…
うそ…だよね
ヨシュア…!
次回に続く

かつて私は壊れたヨシュアの心を修復するのに
《絶対暗示》による術式を組み込んだ
その時に刻んだ「聖痕」が
いまだ彼の深層意識に眠っていてね
働きかければたやすく身体制御を奪い取ってしまう
こんな風に
ヨシュア…!

とはいえ
君とともにこんな所まで来なければ私も再び手に入れることはできなかっただろう
感謝するよエステル君
ヨシュアを連れ戻してくれて
ふざけるんじゃないわよ!!
では退散させてもらうよ
《根源区画》で待っているから
ぜひとも訪ねてきてくれたまえ

ヨシュア！
待って！
ダッ
ヨシュア…

エステル！
ヨシュア！
き…消えた…
…どこ行っちゃったのあの子たち!?
《根源区画》で待つと言っていたが
しかしこりゃマズイなぁ
急げ
もう時間がない
そこに《輝く環》もあるって話だ
ならば僕たちも進むしかあるまい！



フフ…
君も一緒に転移して来たのか
ならば君にも資格があるということなのだろう
ようこそ
大いなる秘蹟の源たる場所へ
女神が与えた奇跡
《輝く環》の御許へ
次回に続く

《輝く環》
その通り!
無限の力を生み出し奇蹟へと変換する究極の古代遺物
この
光が
それがこの《輝く環》だ!
しかし
この大いなる至宝を
空の軌跡SC
漫画 啄木鳥しんき
原作 日本ファルコム
古代人は1200年前に封じてしまったのだ
一体どうしてだと思う?
え
そ…
それは…

フフフ
目の前のことに精一杯で情報収集まで手が回らなかったのだろう?
ならば仕方ない
《輝く環》を巡って何が起きたのか
その真相を教授してあげよう
数千年前
空の女神は人に《七の至宝》を与えた
世界の可能性を利用することで奇蹟を起こす七つの至宝を使い
七派に分かれた古代人たちは様々な形で理想を追い求めた
そのひとつこそが
《輝く環》を中心に建造された
この実験都市《リベル・アーク》

そこでは《ゴスペル》を通じて
あらゆる願いが《環》によって叶えられる
すべての人間が望むすべての物を手に入れることのできる空の楽園
《環》がもたらす豊かな生活は
やがて人々から一切の争いを消し去った
争いが
なくなる…
で…でも
そんな
与えられるだけの世界だなんて…

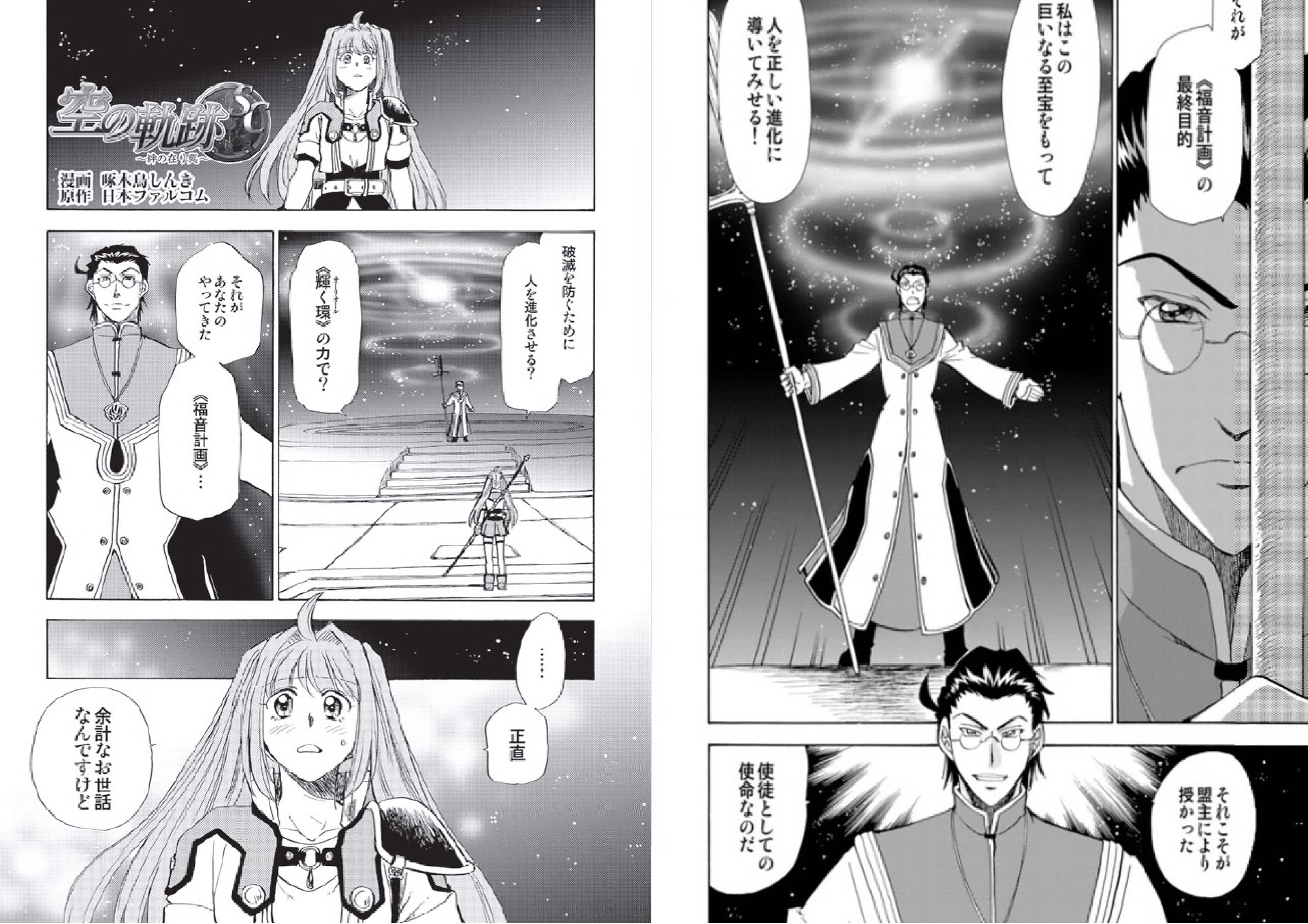
その通りだよエステル君
物質的快楽が満たされた人々は
《環》に対して精神的な充足をも依存するようになった
《環》が構築する幸せな夢に呑み込まれ
市民は倫理と向上心を次第に失っていった
しかし社会全体が死に向かい始めてもなお
《環》は求められるまま奇蹟を与え続けた
そうして空に築かれた楽園は
虚ろで醜悪な人の培養槽と化していったのだ

リベール王家の始祖たちが《環》を封印したのはそうした背景があったからだ
《環》が放った《守護者》に苦しめられながらも
封印区画とデバイスタワーを建造し
遂に《輝く環》は浮遊都市ごと異次元に封印されることとなったのだ
…それが1200年前に起こったこと…
あたしたちのご先祖様の決断だったのね

確かにリベール王家の始祖たちはよくやったと言っていいだろう
しかしその代償として
人は空の楽園から混沌の大地へ放り出され一から出直すことになったのだ
そして今も覇権を巡って飽くなき闘争を繰り返している
果たしてそれは正しい選択だったのだろうか?

一方で人は
導力器(オーブメント)という
技術を手に入れ
再び豊かな生活を
享受し始めている
今のままでは
行き着く先は
2つ
飽くなき快楽を求め
世界を巻き込み
滅びてゆくか
古代人のように
すべてを委ねることで
家畜のような生を
続けてゆくか
物質的な破滅か
精神的な破滅か
そのどちらかしか
あり得ないのだよ

それを
防ぐためには
人自身が
進化するしか
道はない
進化?
いかなる誘惑も
逆境にも
揺らぐことのない
絶対の理性!
感情に囚われず
正しい答えを出せる
究極の知性!
その両者を
兼ね備えた段階に
人という種を
導いてやること


空の軌跡SC
～絆の在り処～
漫画 啄木鳥しんき
原作 日本ファルコム
破滅を防ぐために
人を進化させる？
《輝く環(オーリオール)》の力で？
それがあなたのやってきた
《福音計画》…
……
正直
余計なお世話なんですけど
それが
《福音計画》の最終目的
私はこの巨いなる至宝をもって
人を正しい進化に導いてみせる！
それこそが盟主により授かった
使徒としての使命なのだ

だ…だって
そうでしょ?
世界のピンチを救うためなんだったら
絶対の理性? 究極の知性? …とか
そんな… ご大層な存在になる前に
あたしたちには
できることがあるもの!
その証拠に
ほら?
言っとくけど今だって結構な世界の大ピンチなんだけどね

でも あたしは
あなたの目の前にいるじゃない!
ヨシュアも言ってたけど
人は無力な存在なんかじゃないわ
今回の異変だって
みんな最初は戸惑いながら
でもみんな協力しあって
みんなで前に進んで
だから今こうして
あたしたちは異変の元凶にたどり着けた!
ね?
別に進化なんてしなくたって
なんとかやっていけると思わない?

…群れて生き延びるのは獣や虫ですらやっていることだ
その程度の行動をもって人の可能性を語るつもりかね
そりゃそうでしょ
あたしたちだって同じ生き物なんだし
それが生きているものの強さなんじゃないのかな
《輝く環》でいろんなものを傷つけてまで万能超人になる必要なんかない
みんながちょっとした思いやりで
お互いに助け合うだけで
世界はちゃんと守っていけるのよ

何かと思えば助け合いか…
お互いを助け合える人の歴史が
血に塗れているのはどうしてなのかね？
色々なものを傷つけるだけの戦争が
人の手で幾度となく繰り返されてきたという事実こそ
人の絆など無力な存在でしかないことを証明しているのではないか
そんなことない！

戦争が起きたけど
お母さんは戦火の中命がけであたしを守ってくれた！
それがきっかけであたしは
人を守り支える遊撃士の道を志して
ひとりじゃ絶対にたどり着けなかったこの場所に
今あたしは立っている
異変を止めて戦火を未然に防ぐために！
志を同じくする人たちと一緒に！
それでも人は無力だって言えるの!?
ああ言えばこう言う…

…ねぇ
ほんとにそう思ってるの？
本気で人は無力だから進化させなきゃいけないって
ほんとに…本気でそう信じてる？
ようやく君も理解できたかね

……でも
あたしは遊撃士だから
あなたのしてきたことと これからやろうとしてることを
見過ごすわけにはいかないの

悪いけど
力づくでも止めさせてもらうわよ!
無知な小娘が大層な口をきく
ならば証明したまえ
おのれの言葉を
その身をもって
次回に続く

パチン
空の軌跡 SC
～絆の在り処～
漫画 啄木鳥しんき
原作 日本ファルコム
ヨシュア
少し遊んであげたまえ

ヨシュア！

く…
ヨシュア…
なかなか見事な技だ
また私の作品の完成度が上がったようだな
あんた…！
いい加減にヨシュアを解放しなさいよ！
それは無理だ
見たまえ
肩にある「聖痕」は私がかけた絶対暗示の証
彼が私の所有物である証明なのだよ
君がいくら取り繕っても
ヨシュアの心が造り物であるのは否定できない事実なのだ

ヨシュア！気づいて！
ヨシュア！
無論ヨシュア自身も肩にある「聖痕」の意味に気がついていたに違いない
おそらくこの事態が起こり得ると予想して
ずいぶんと悩んでいたことだろう
にも関わらず彼は君には相談しなかったようだね
そして君もまた
彼の悩みを察してやれなかった
君たちの「絆」など
その程度ということではないのかね？

クク…
エステル君
証明してくれたまえよ
絶望の中で人がどんな強さを見せてくれるのかを
ヨシュア！
教授なんかに負けないで！
あたしたちと
自分を信じて！
戻ってきて！
ヨシュア！

ヨシュアー！
フフ
どうやら君では人の強さを証明できないようだね
では仕方がない
君の代わりにヨシュアに証明してもらうとしよう
ヨシュア
彼女を無力化したまえ

……ッ……
ヨシュア
なに
簡単な実験だよ

このまま ヨシュアに 君の息の根を 止めてもらう
しかる後 暗示を解いて 元に戻してあげる というだけだ
はたして
ヨシュアは どんな表情を 浮かべるのだろう？
ゾクゾクすると 思わないかね？
そんなこと…
なったら…
ヨシュアは…
今度こそ 心が砕け散って しまうかも しれないね
そうなったらまた 私が新しい心を 造ってやれば すむことだ
人に戻るチャンスは 与えるつもりだから
安心して 実験材料になって くれたまえよ

ヨシュア
ヨシュア!
ヨシュア
とどめを 刺して あげたまえ
ヨシュア
ごめんね

絶対死なないって
一緒に歩くって約束したのに
でも
あたしは
信じてるよ
ヨシュアは
絶対に負けない！

あたしがいなくなっても
現実から逃げたりしないって！
…ごめん
ちょっと自信はないかな
どすっ

次回に続く

ヨ…
空の軌跡SC
～絆の在り処～
漫画 啄木鳥しんき
原作 日本ファルコム

ヨシュア…
ごめん エステル
つらい思いを させてしまったね
ば…
馬鹿な
あの状態から 意志を取り戻せる わけが……

おまえ
肩の聖痕はどうしたのだ!?
あなたが僕に刻んだ聖痕はもうない
たった今砕け散ったからね
まさか…
そんなことどうやって
聖痕のある一点に暗示の楔を打ち込んでもらったんだ
そこにとてつもない負荷がかかった時に
聖痕が崩壊するような自己暗示を
暗示…

再び僕を操ったあなたが何をやらせるだろうか
その一点を予想して
そこにすべてを賭けてみた
あなたが僕が最も恐れることを
僕自身の手で行わせる可能性に
僕のピンチは
君が救ってくれるって

そしてあなたは その通りに命じ
結果的に 僕の聖痕は 消え去った
僕はもう あなたの人形 じゃない！
愚かな
私に従っていれば 新たなる段階へ 進化させて やったものを
そんなこと 誰も望んでなんか いない！
自分の道は 暗闇の中を あがきながら 自分自身を 見出して行くもの なのだから！
人の歴史は 闇の歴史
大いなる光で 導いてやらねば いつまでたっても 迷ったままだ
違う！
人は 暗闇の中でも
お互いが 放つ光を 頼りにして
共に歩んで いくことも できる！

それが
今
ここにいる
僕たちの力！
僕たちは
あなたの力には
屈しない！

出来損ない共が
ならば
見せてみるがいい
闇の中でも輝く
おまえたちの光とやらが

空の軌跡SC
～絆の在り処～
漫画　啄木鳥しんき
原作　日本ファルコム
な
なんなの…
まさか
《環》と融合
しとるんか!?

この巨いなる
《輝く環》を
前にして
どれだけの光を
放つことが
できるのかを
次回に続く

これが《輝く環》…？
まるで…天使のような…
ククク…
人を新たな段階へと導く《天使》
その巨いなる力を
思い知るがいい

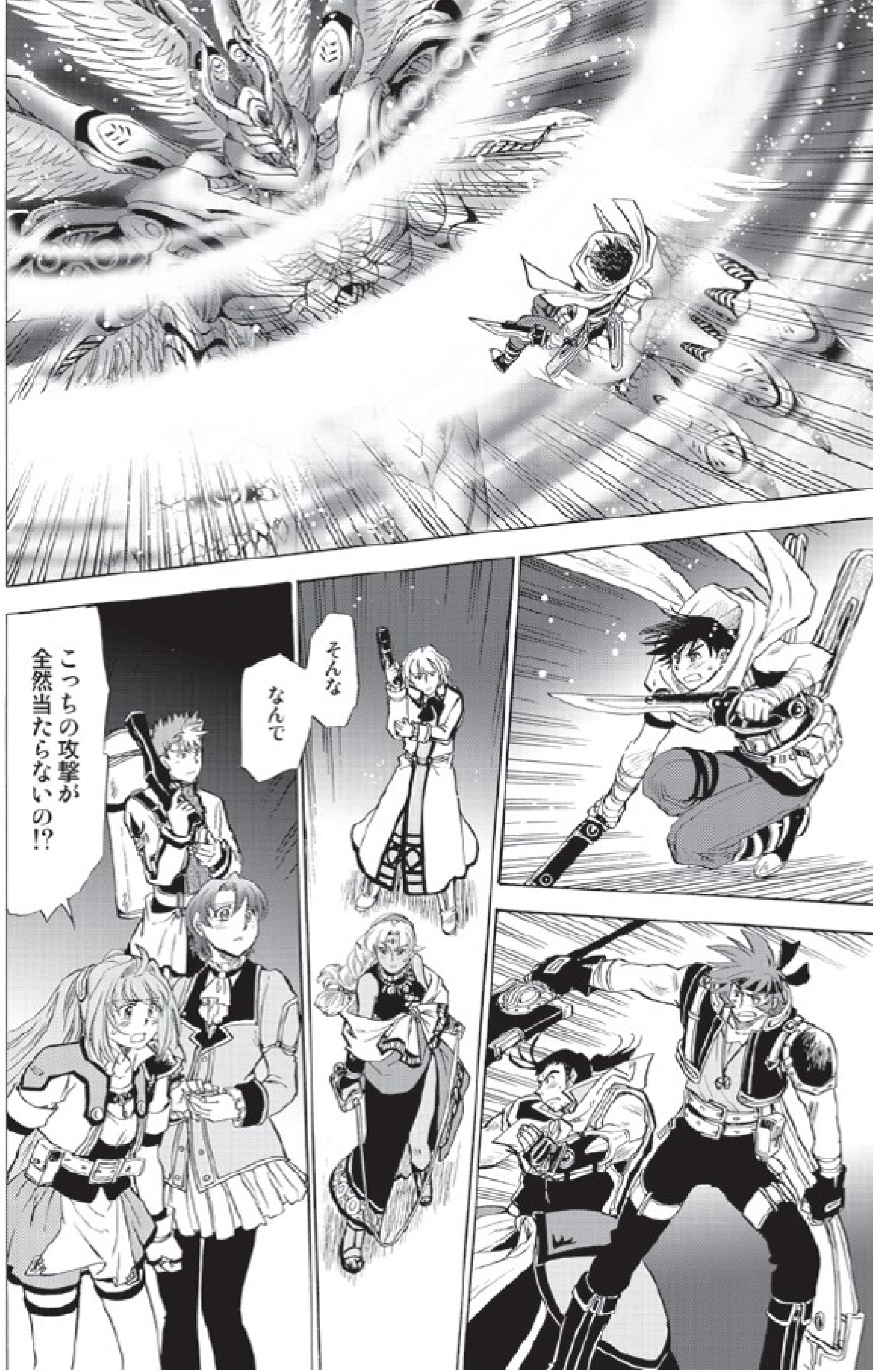
きゃ
……っ
…ざけんな!

てめぇみたいな化け物に
導いてもらわなきゃならねぇほど
俺たちは
落ちぶれちゃ
いねぇ!!

あなたはあなたで目指すものがあるのかもしれないけど
それは他者に犠牲を強いてまで強行するべきことではない
私にはリベール王国を守る義務があります
もうこれ以上は…リベールの民を傷つけさせるわけにはいきません！

リベールの市民として
遊撃士として
なにより人として！
ワイスマン！
僕たちは
あなたを倒す！
次回に続く

空の軌跡
～絆の在り処～
漫画 啄木鳥しんき
原作 日本ファルコム


そんな
なんで
こっちの攻撃が全然当たらないの!?

ククク
これが空間を司る《輝く環》の真の力
圧倒的な「絶対障壁」で
外部からのあらゆる攻撃を遮断する
私は他の誰にも
干渉されることはない

絶対の
遮断…
同時に
そして
何者をも退ける「絶対障壁」は
己の意志を貫き通す
圧倒的な力となる

フフフ
思い知ったかね
うぐっ

神の力を手に入れた私と君たちとでは
もはや存在の次元が違いすぎるのだよ
ワイスマン…
あなたは…
クク
その目

やはりおまえは殺すには惜しい
じっくりと調整しながら
再び《聖痕》を埋め込んでやろう
希望が絶望に変わる表情
今から楽しみだよ
やれやれ
悪趣味というよりもはや病気だな
次回に続く

空の軌跡SC
～絆の在り処～
漫画 啄木鳥しんき
原作 日本ファルコム
レーヴェ!?
レーヴェ君！
来てくれたのだね！
そんな…
無茶だわ
回復魔法はかけたけれど
まだ
あんなケガで動いたりしたら
フン…
死にぞこないが…
とどめを刺しておくべきだったな…

しかしレーヴェ
今更君が来たところで
《環》を相手に何ができるというのかね？
ワイスマン
最後にひとつ聞いておきたいことがある
「ハーメルの悲劇」
貴様はどの程度関与していた？

ハーメルの悲劇？
リベール王国とエレボニア帝国の戦争の発端となった虐殺事件のことかね？
あれは王国との侵略戦争を始めるために帝国内の主戦派が企てた事件だったのだろう？
それも貴様の策略だったとしたら
リベール王国にある《輝く環》を手に入れるために――
10年前の戦争すらそのための仕込みだったのなら
すべてのことに説明がつくと思ってな

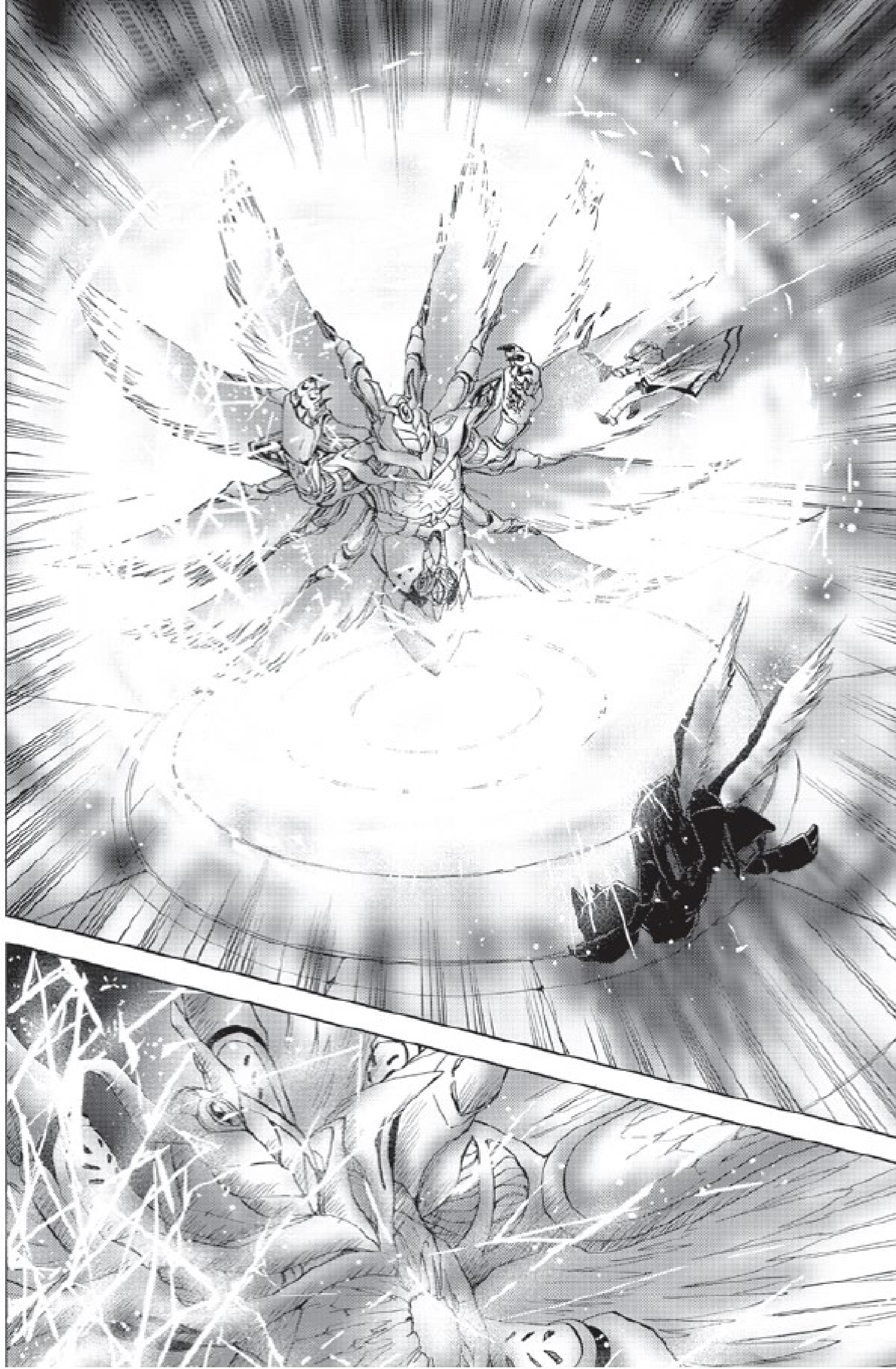
よく気がついてくれたね
君の指摘通りだとも
もっとも私は首謀者にハーメルの名を囁いただけだがね
それだけで瞬く間に戦争へと発展してくれたのだよ
ククク
あの件は実に興味深かった
人間の業を感じさせる実験結果だったよ

…なるほど
つまり
貴様が
すべての元凶
だったのか
そうだとして
どうする
つもりかね
借りを
返させて
もらう

愚かな
《輝く環》と
融合した
この私に

ば……
馬鹿な……
《環》の絶対障壁が……
…そうか！
その剣は！

そう
俺が盟主から授かった剣
貴様の杖と同じ
外の理で造られた魔剣だ
《剣帝》が
魔剣を振るって
貫けぬものはない！
次回に続く



レーヴェ!!
俺に構うな!
道は拓いた!
あとはおまえたちで
切り拓け!

馬鹿な…
貴様らごときに…
この私が…！

…《環》よ！
私の中の《輝く環》よ！
無限の力を
私に…!!

グッ……
おおおおおお……!!

ああ…っ
《輝く環》が……

フゥ…
か…
《輝く環》が…
次回に続く

空の軌跡SC
〜絆の在り処〜
漫画 啄木鳥しんき
原作 日本ファルコム
消えた…
や…
やったの…?
そんな…
《輝く環》が…
これで…
世界の危機が…
去った…?
消えてしまっただと…?

…馬鹿な…
…そんな…
馬鹿なぁぁぁ!!

ああ…
逃げやがった…
な…なんだか
ずいぶん慌てて撤退したわね…
《輝く環》の力を失って為す術がなくなったのか…
それはつまり
正真正銘《輝く環》が消えたという証明だよ
リベールからすべての憂いが消え去ったのだね！

ゴゴゴ
え？
何？
ゴゴ
この揺れって…
ゴゴ
フウウン
確かこの浮遊都市は《輝く環》の力で空に浮上していると聞きましたよね…
その《輝く環》が消えてなくなったら…
げっ
この浮遊都市も…
消え去ってしまう…？

だったら帰ろう！
あたしたちのリベールへ！
あたしたちを待ってくれてる人たちのところに
みんなで帰りましょう！

…
レーヴェ…！
しっかりして！レーヴェ！
…ここはじきに落ちる
早く行け…
イヤだよ！
レーヴェも一緒に…！

おまえなら…
わかるはずだ…
俺はもう
助からない
…嫌だ！
レーヴェまで
姉さんみたいに…
そんなの
嫌だよ！
なら
ヨシュア
おまえは
俺たちのように
なるな

これが…
納得できないのなら
俺や…
カリンのように
守るために
死ぬのではなく
守るために
生きろ
エステル・
ブライト
頼む
俺たちの弟を
支えて
やってくれ
約束する

空の軌跡SC
～絆の在り処～
漫画 啄木鳥しんき
原作 日本ファルコム
ごめん
ありがとう
僕は行くよ
さよなら
レーヴェ

安心して
ふふ…
やっと
わかった
あの時
カリンがなぜ
微笑むように
逝ったのか
次回に続く

そんな…
馬鹿な…
《輝く環》が消えるなんて…
こんな事態は…
盟主の予言にはなかった…！
まさか…
試されたのは私も同じだったということか…!?
…っ
戻ったら問いたださなくては…
悪いけど
それは無理やね

七耀教会の神父…？
いつのまにこんなところへ…
貴様のような雑魚に関わっている場合ではない！
どけ!!

ぽいっ
あー
すまん
すまん
オレ雑魚に
見えるけど
それなりに
修羅場
くぐってんねん
ま…
それでも
本調子のあんたに
勝つんは
難しかったんやけど
今やったら
付け入る隙が
あるからな

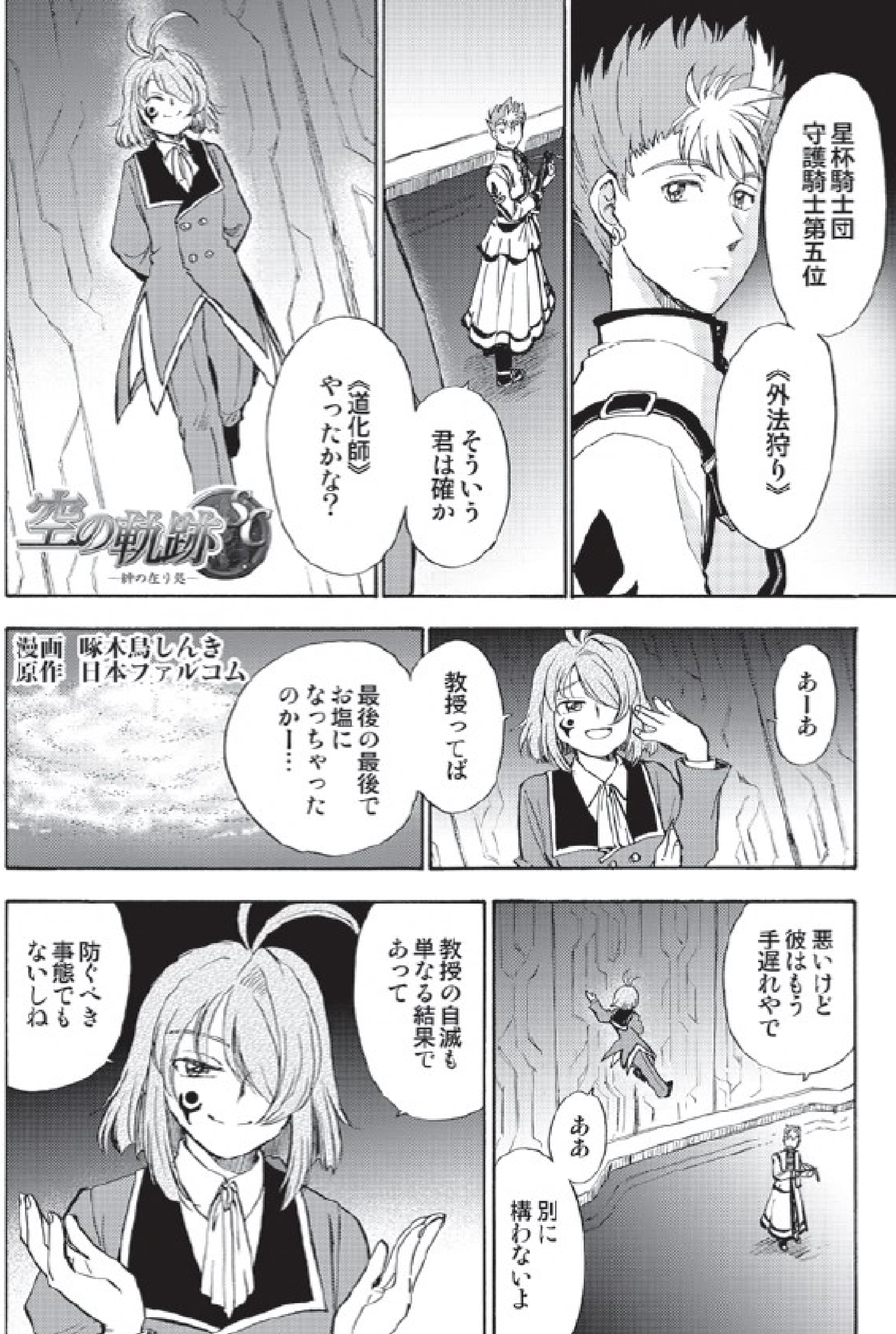
なに?
矢…?

オレの本当の任務は《輝く環》の調査やない
最悪の破戒僧ゲオルグ・ワイスマン
あんたの始末というわけや
…なるほどな
それで文字通り一矢報いてみせた…と？
だがこの程度の攻撃でこの《白面》を滅するなど……

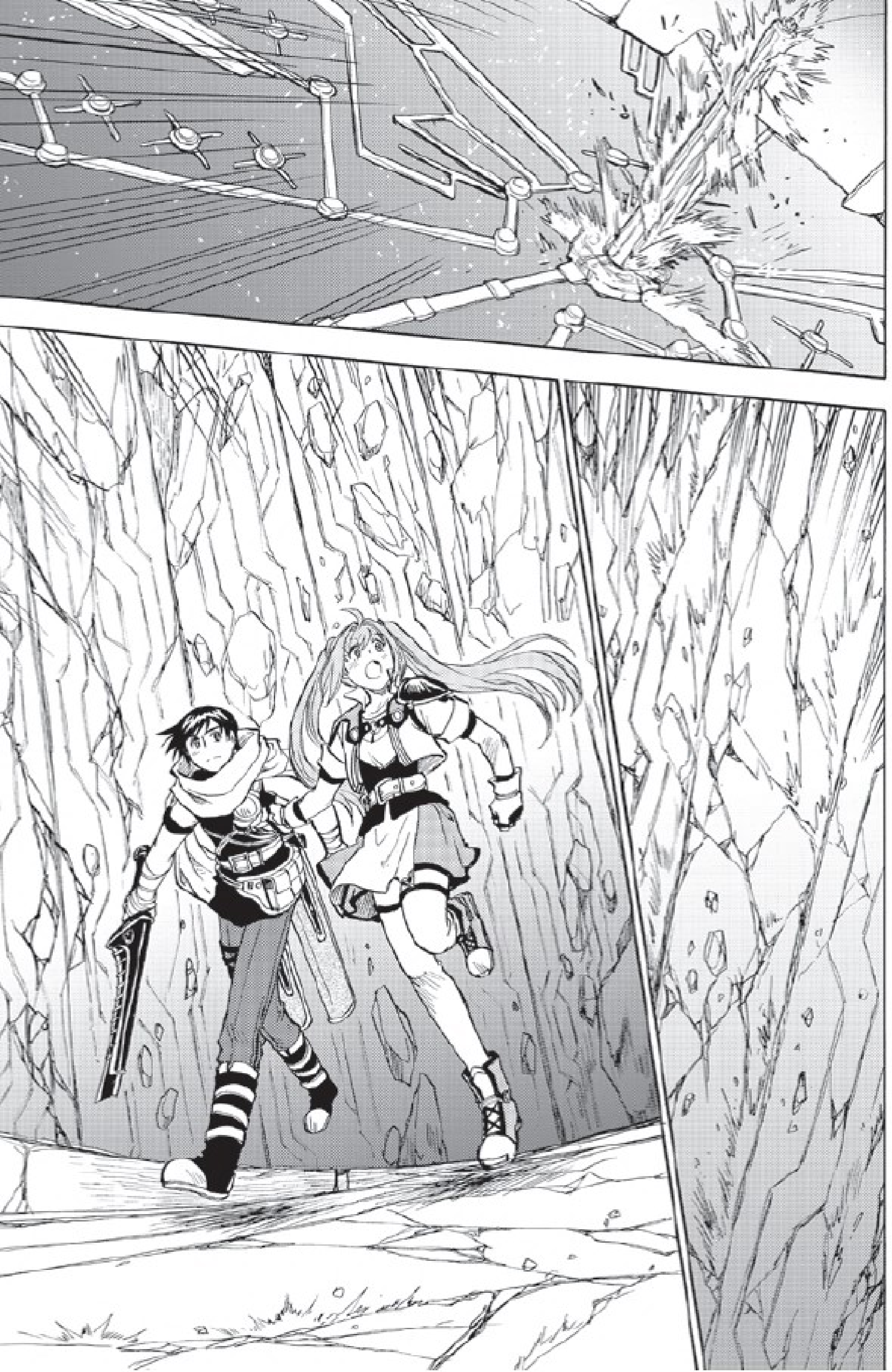
な…
なんだ!?
身体が…!
《塩の杭》
かつてノーザンブリア北部を塩の海に変えた禁断の呪具や

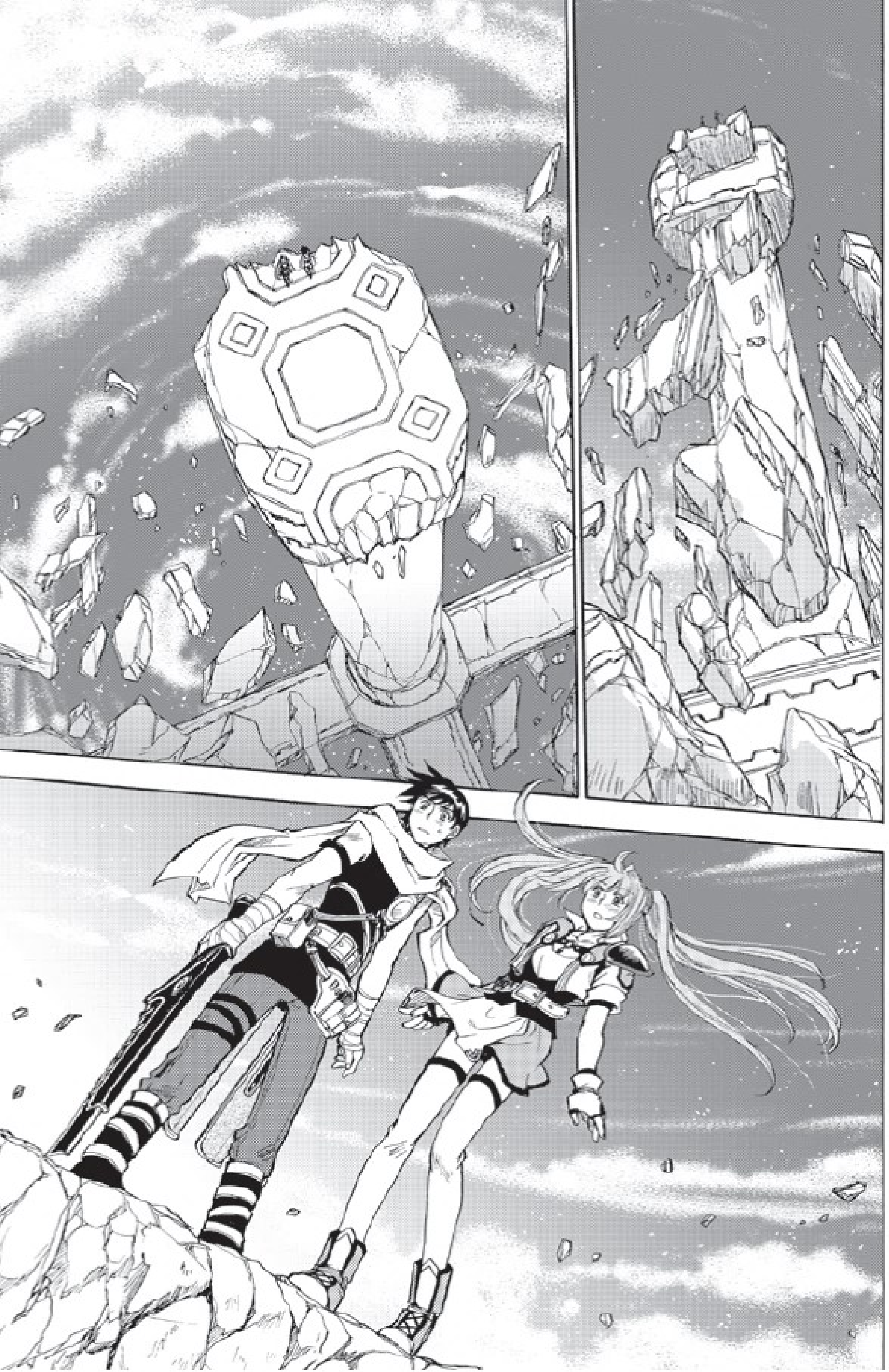
私一人を始末するために!?
こんなものまで持ち出したのか!?
あんたにはおあつらえ向きやろ
おっ…
おのれ…!
あんたはやりすぎた
いくら教会でももう見過ごすわけにはいかんのやて
おとなしく滅んどき
おのれぇ…!
狗があぁぁ!!

狗か
ま…その通りなんやけどね
うふふ
噂に違わぬ冷酷ぶりじゃない
次回に続く


星杯騎士団
守護騎士第五位
《外法狩り》
そういう
君は確か
《道化師》
やったかな？
空の軌跡SC
—絆の在り処—
漫画　啄木鳥しんき
原作　日本ファルコム
あーあ
教授ってば
最後の最後でお塩になっちゃったのかー…
悪いけど
彼はもう手遅れやで
ああ
別に構わないよ
教授の自滅も単なる結果であって
防ぐべき事態でもないしね

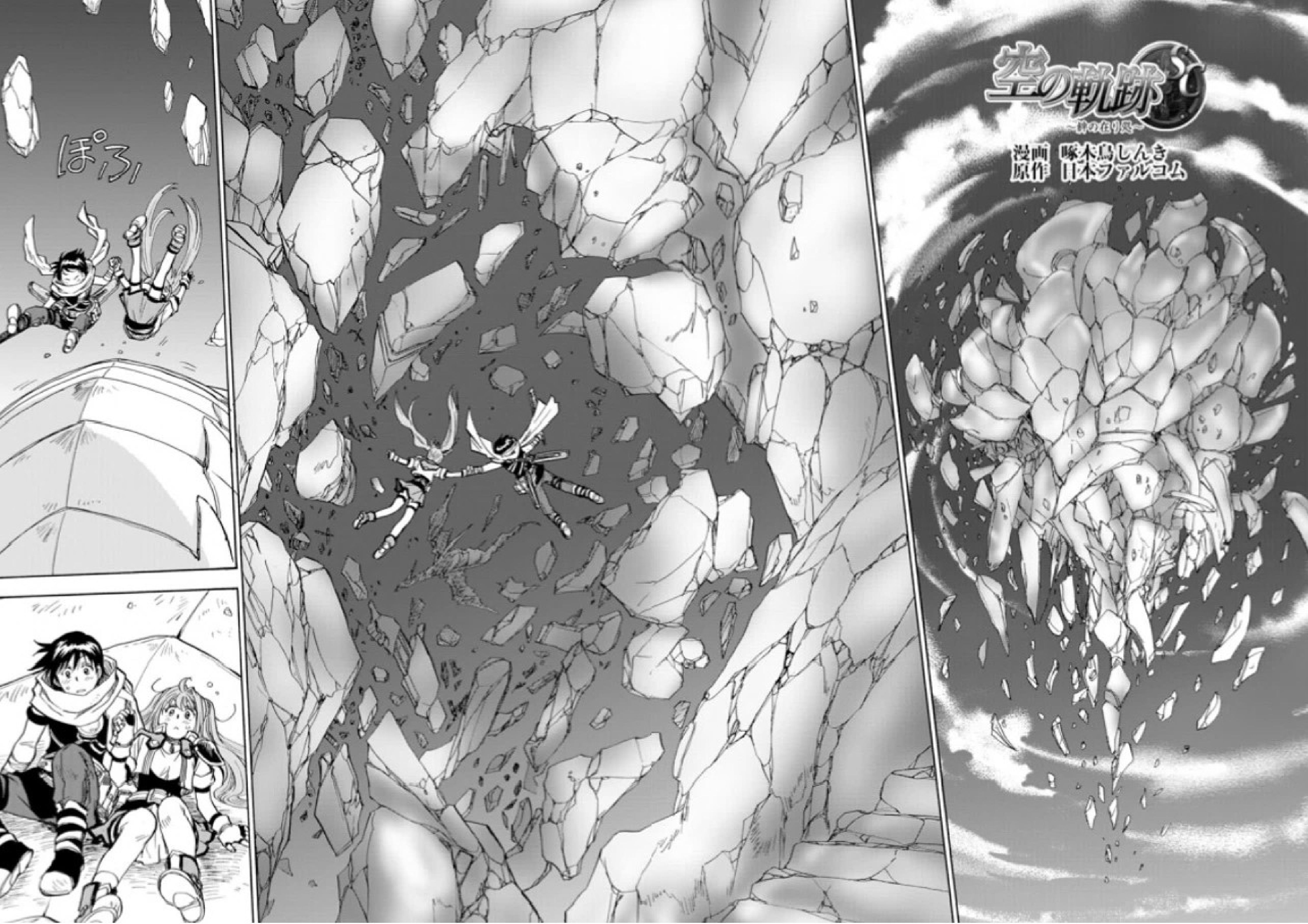
僕の役目は《見届け役》
計画の全プロセスを一片の例外もなく《盟主》に報告するのが仕事なんだ
と
いうわけで
僕の役目はこれで終了！
長い間
お疲れさま
僕はそろそろ帰るとするよ
君たちも全員無事に帰れるといいね
それでは
どうもごきげんよう！



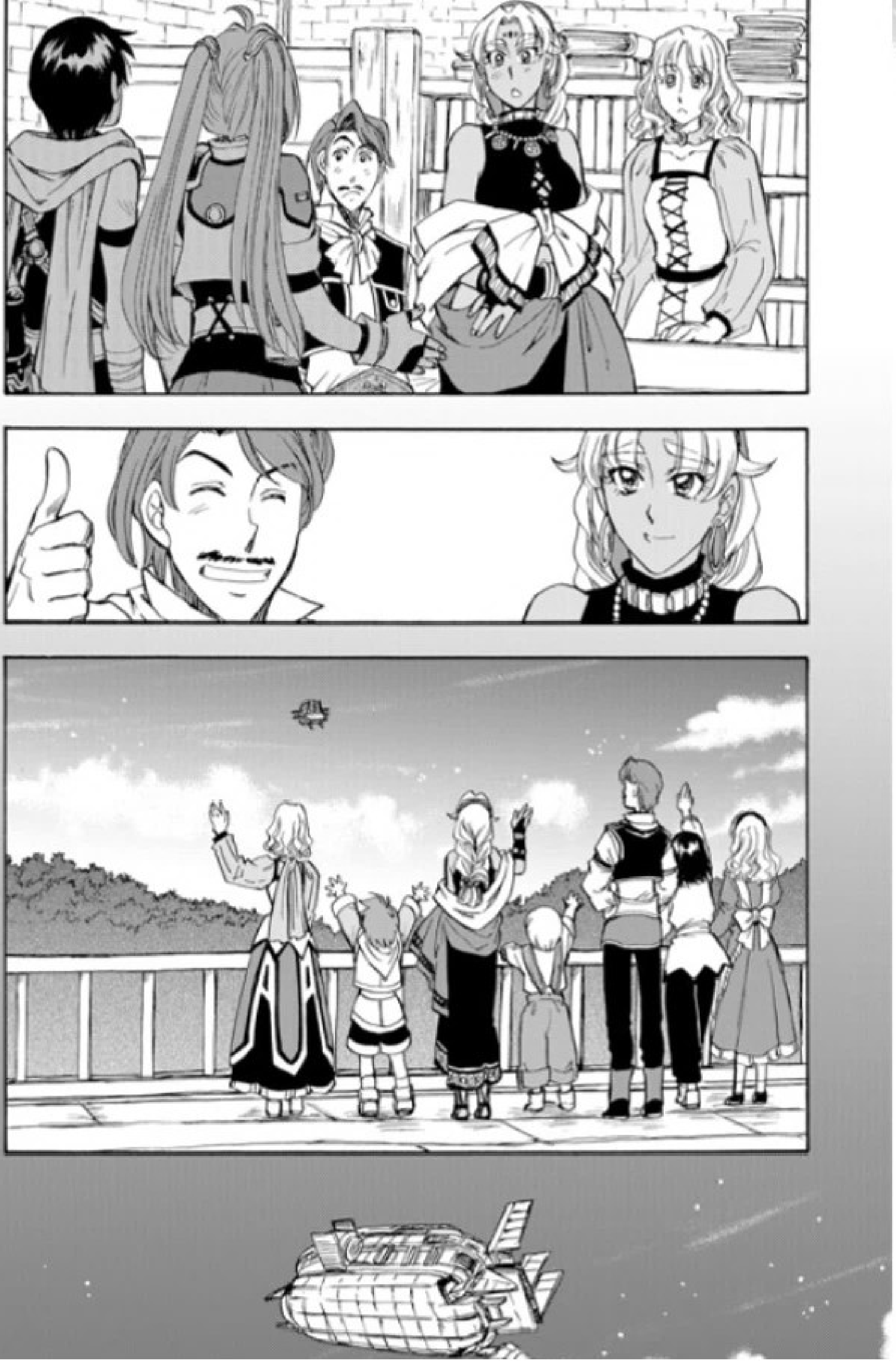


落っこちたら…
大変かしら?
さすがに…
楽観的なことは
言えないかな
そうよねぇ…
…えへへ
でも
なんでかな
あたしは
ちっとも
怖くないのよね
ヨシュアは
どう?
全然
君と一緒だから

次回に続く


空の軌跡 SC
漫画 啄木鳥しんき
原作 日本ファルコム
ぽふ

CAPUA



…ねぇ
本当にいいの？
君までリベールを離れても

えっ？
大陸全土を回りたい
…でもそれは僕の結社時代の償いのためで…
君を巻き込んでいいのか
まだ…正直迷っているんだ
まったくもう…
これから先何が起こるかわかんないでしょ
そのためにもあたしは父さん以上に強くなっておきたいの
大きく出たね…
これはあたしの修行の旅でもあるんだから！
だけど…
それに約束したし！
気になることもいっぱいあるし！
見たことない土地に行くのもすっごく楽しみだし！
う…うん…
…って
そもそもね

あたしがヨシュアと一緒にいるのに
理由なんか必要?
…うん
そうだね…
…行こうエステル!
うん!ヨシュア!